

令和5年度

阪南2区整備事業に係る環境調査

海域環境調査

月報（5月分）

 株式会社 KANSO テクノス

目 次

1. 調査目的	1
2. 調査日および調査内容	1
3. 調査場所	1
4. 調査結果	4
4-1 水質調査結果	4
4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較	4
4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較	9
4-2 水生生物調査結果	23
4-2-1 植物プランクトン調査結果	23
4-2-2 動物プランクトン調査結果	23
4-2-3 底生生物調査結果	23
4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果	25
4-2-5 付着生物調査結果	26
4-2-6 漁獲対象動植物調査結果	28
4-3 ダイオキシン類調査結果	81
4-3-1 水質調査結果	81

1. 調査目的

本調査は、阪南2区整備事業において、埋立工事が周辺海域に及ぼす影響を監視することを目的とする。

2. 調査日および調査内容

調査日および調査内容を表2に示す。

表2 調査日および調査内容

調査日	水質調査		水生生物調査	調査内容
	定点監視	補助監視		
5月2日		○		現場機器測定
5月10日	○	○	○	採水・分析及び現場機器測定 植物プランクトン、動物プランクトン
5月16日		○	○	現場機器測定 底生生物、魚卵・稚仔魚 付着生物 漁獲対象動植物（刺網設置）
5月17日			○	漁獲対象動植物（刺網回収、底引網の曳網）
5月24日		○		現場機器測定
5月31日		○		現場機器測定

3. 調査場所

岸和田市岸之浦町地先の阪南2区周辺海域において、水質の定点監視は St. 1～St. 4 の4地点、補助監視は護岸開口部の St. S-1、St. S-2 の2地点およびバックグラウンドを把握するため St. B-1～St. B-3 の3地点で行った。

水生生物の動植物プランクトン、魚卵・稚仔魚、底生生物は St. 1～St. 4 の4地点、付着生物は St. A、St. B の2地点、漁獲対象動植物は St. イの1地点で行った。

調査地点の緯度、経度を表3に、調査地点を図3に示す。

表3 調査位置と調査内容

調査位置			水質調査		水生生物調査		
地点名	位置		定点 監視	補助 監視	動植物プランク トン、魚卵・稚 仔魚、底生生物	付着生物	漁獲対象 動植物
	北緯	東経					
St. 1	34° 28' 57"	135° 20' 57"	○		○		
St. 2	34° 28' 02"	135° 20' 42"	○		○		
St. 3	34° 29' 12"	135° 21' 43"	○		○		
St. 4	34° 28' 02"	135° 21' 22"	○		○		
St. S-1	34° 29' 15"	135° 21' 21"		○			
St. S-2	34° 28' 14"	135° 20' 46"		○			
St. B-1	34° 29' 50"	135° 21' 11"		○			
St. B-2	34° 28' 57"	135° 20' 31"		○			
St. B-3	34° 27' 18"	135° 20' 55"		○			
St. A	34° 28' 31"	135° 20' 55"				○	
St. B	34° 28' 14"	135° 21' 27"				○	
St. イ	34° 29' 05"	135° 20' 52"					○

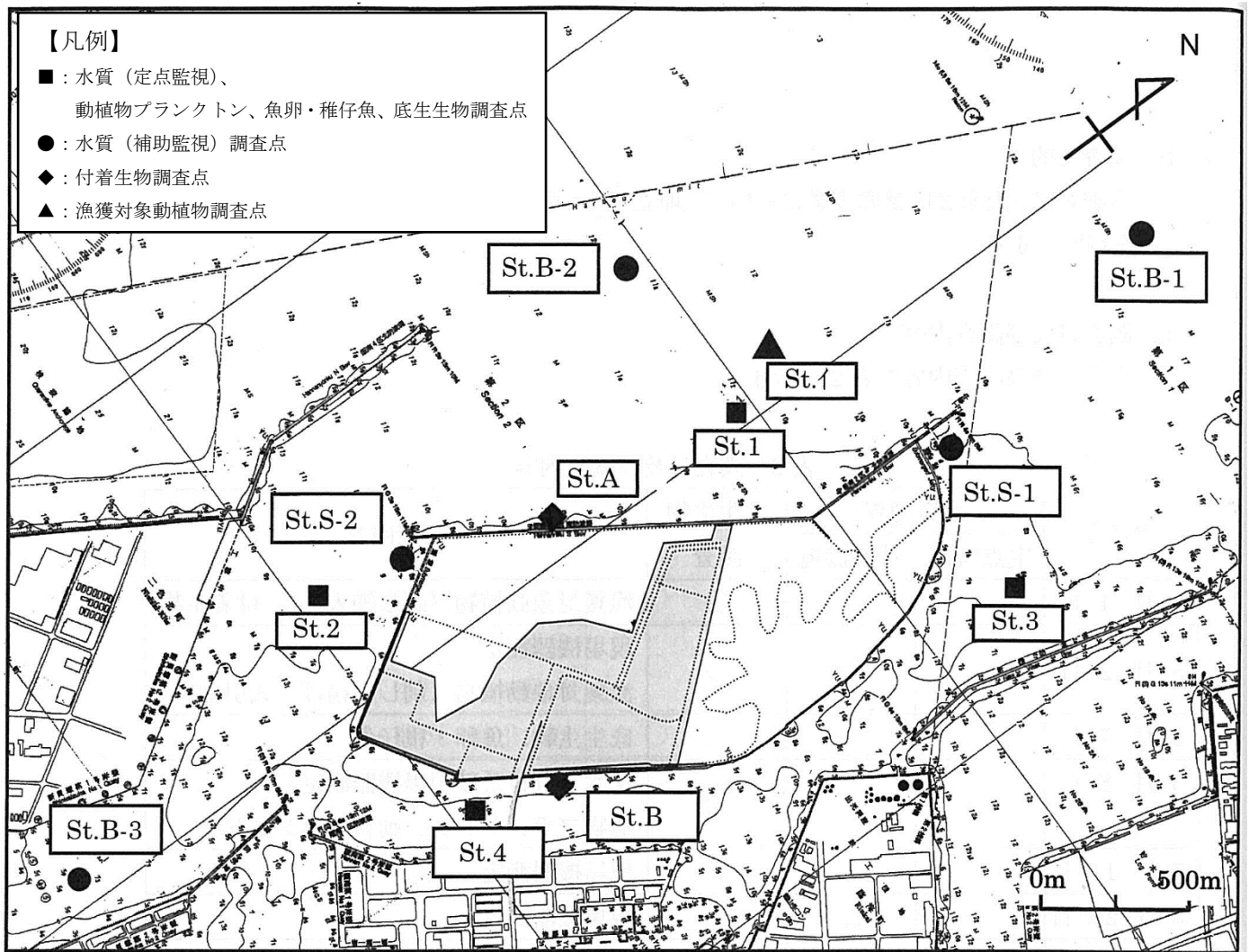


図3 調査地点

4. 調査結果

4-1 水質調査結果

4-1-1 定点監視結果および環境基準との比較

水質調査結果を表4-1-1-1、現場機器測定結果を表4-1-1-2、定点監視野帳を表4-1-1-3に示す。また、環境基準との比較を表4-1-1-4に示す。当調査海域の環境基準は、昭和46年環境庁告示第59号別表2「生活環境の保全に関する環境基準」の「2海域」における表アのC類型、表イのIV類型に該当する。

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、St. 2、3、4の表層において環境基準を満たしていなかった。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. 2の下層においてやや高い値がみられた。

3) 採水分析項目

SSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

CODは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全窒素は、全地点全層において環境基準を満たしていた。

全リンは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

クロロフィルaは、全地点の上層においてやや高い値がみられた。

表4-1-1-1 水質調査結果(定点監視)

調査年月日：令和5年5月10日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	最小値	～	最大値	平均値
調査時刻		10:04	10:28	9:45	10:48				
水温 (°C)	上層	17.9	18.0	18.0	18.2	17.9	～	18.2	18.0
	下層	15.6	15.7	15.7	15.7	15.6	～	15.7	15.7
塩分	上層	28.3	28.0	26.3	26.0	26.0	～	28.3	27.2
	下層	32.7	32.6	32.6	32.6	32.6	～	32.7	32.6
濁度 度(カサ)	上層	2	3	2	2	2	～	3	2
	下層	2	5	2	3	2	～	5	3
pH	上層	8.3	8.4	8.5	8.5	8.3	～	8.5	-
	下層	8.1	8.1	8.0	8.0	8.0	～	8.1	-
SS (mg/L)	上層	3	3	3	3	3	～	3	3
	下層	3	3	3	2	2	～	3	3
VSS (mg/L)	上層	1	1	1	1	1	～	1	1
	下層	1	<1	1	1	<1	～	1	1
COD (mg/L)	上層	4.8	5.0	4.6	4.5	4.5	～	5.0	4.7
	下層	2.7	2.6	2.6	2.4	2.4	～	2.7	2.6
DO (mg/L)	上層	9.9	11	11	11	9.9	～	11	11
	下層	6.5	6.4	6.3	6.3	6.3	～	6.5	6.4
全窒素 (mg/L)	上層	0.47	0.36	0.39	0.37	0.36	～	0.47	0.40
	下層	0.22	0.23	0.25	0.25	0.22	～	0.25	0.24
全リン (mg/L)	上層	0.052	0.033	0.037	0.034	0.033	～	0.052	0.039
	下層	0.024	0.026	0.029	0.032	0.024	～	0.032	0.028
クロロフィルa (μg/L)	上層	13	10	12	10	10	～	13	11
	下層	3.6	4.0	5.1	4.4	3.6	～	5.1	4.3

測定層は上層：海面下1m、下層：海底面上2m

平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4 - 1 - 1 - 2 現場機器測定結果

調査年月日: 令和5年5月10日

調査地点		St.1					
時刻		10:04					
水深(m)		11.4					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	18.0	27.8	8.4	10	132	2	
1.0	17.9	28.3	8.3	9.9	125	2	
2.0	17.6	29.9	8.3	9.1	115	2	
3.0	17.1	31.2	8.2	8.0	101	1	
4.0	16.2	32.2	8.1	7.7	96	1	
5.0	16.1	32.3	8.1	7.5	94	1	
6.0	16.0	32.5	8.1	6.8	85	2	
7.0	15.7	32.6	8.1	6.5	81	2	
8.0	15.6	32.7	8.1	6.6	82	2	
9.0	15.6	32.7	8.1	6.5	81	2	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	15.6	32.7	8.1	6.5	81	2	
B-1.0	15.6	32.7	8.1	6.5	80	3	
B-0.5	15.6	32.7	8.1	6.5	80	3	

調査地点		St.2					
時刻		10:28					
水深(m)		13.7					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	18.0	26.0	8.5	11	145	2	
1.0	18.0	28.0	8.4	11	139	3	
2.0	18.0	28.1	8.4	10	136	2	
3.0	18.0	28.9	8.3	10	128	2	
4.0	17.5	30.7	8.2	7.9	100	1	
5.0	16.9	31.5	8.1	7.1	89	2	
6.0	16.1	32.4	8.1	6.5	81	2	
7.0	16.0	32.5	8.1	6.6	82	2	
8.0	15.9	32.5	8.1	6.6	82	2	
9.0	15.7	32.6	8.1	6.3	78	3	
10.0	15.7	32.6	8.1	6.3	78	3	
11.0	15.7	32.6	8.1	6.4	79	3	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	15.7	32.6	8.1	6.4	79	5	
B-1.0	15.6	32.7	8.0	6.1	76	6	
B-0.5	15.6	32.7	8.0	6.1	76	6	

調査地点		St.3					
時刻		9:45					
水深(m)		8.8					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	18.0	26.1	8.5	11	143	2	
1.0	18.0	26.3	8.5	11	140	2	
2.0	17.9	27.0	8.4	10	132	2	
3.0	17.7	29.4	8.2	8.6	109	2	
4.0	16.6	31.8	8.1	7.1	89	1	
5.0	16.0	32.4	8.1	7.2	89	1	
6.0	15.8	32.5	8.1	6.8	84	2	
7.0	-	-	-	-	-	-	
8.0	-	-	-	-	-	-	
9.0	-	-	-	-	-	-	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	15.7	32.6	8.0	6.3	78	2	
B-1.0	15.7	32.6	8.0	6.2	77	3	
B-0.5	15.6	32.6	8.0	6.1	76	5	

調査地点		St.4					
時刻		10:48					
水深(m)		11.6					
項目 層(m)	水温 (℃)	塩分 (-)	pH (-)	DO (mg/L)	DO (%)	濁度 (度(カサ))	
0.5	18.4	25.4	8.5	11	141	2	
1.0	18.2	26.0	8.5	11	142	2	
2.0	18.1	28.1	8.4	10	136	2	
3.0	18.3	29.4	8.3	10	131	2	
4.0	17.9	30.3	8.2	7.8	100	1	
5.0	16.1	32.3	8.1	6.3	79	2	
6.0	16.0	32.4	8.1	6.3	79	3	
7.0	15.9	32.4	8.0	6.1	76	2	
8.0	15.9	32.5	8.0	6.2	77	4	
9.0	15.8	32.6	8.0	6.2	77	3	
10.0	-	-	-	-	-	-	
11.0	-	-	-	-	-	-	
12.0	-	-	-	-	-	-	
13.0	-	-	-	-	-	-	
14.0	-	-	-	-	-	-	
15.0	-	-	-	-	-	-	
B-2.0	15.7	32.6	8.0	6.3	78	3	
B-1.0	15.7	32.6	8.0	6.2	77	6	
B-0.5	15.7	32.6	8.0	6.2	77	7	

表4-1-1-3 定点監視野帳

項目	単位	層	調査地点			
			St.1	St.2	St.3	St.4
調査日			5月10日	5月10日	5月10日	5月10日
調査開始時刻			10:04	10:28	9:45	10:48
天気・雲量			晴・3	晴・3	晴・3	晴・3
風向・風力			NNW・2	NW・2	N・2	NW・2
風浪階級			2	2	2	1
気温	℃		21.0	20.8	22.8	20.8
水深	m		11.4	13.7	8.8	11.6
透明度	m		3.4	3.2	3.0	3.1
水色 (マンセル値)			grayish olive green (5GY3/3)	grayish olive green (5GY3/3)	grayish olive green (5GY3/3)	grayish olive green (5GY3/3)
赤潮の有無			無	弱	弱	弱
油膜の有無			無	無	無	無
水温	℃	上	17.9	18.0	18.0	18.2
		下	15.6	15.7	15.7	15.7
透視度	cm	上	50<	50<	50<	50<
		下	50<	50<	50<	50<
流速	cm/sec	上	2.5	6.9	3.8	3.7
		下	1.1	5.5	1.2	4.5
流向	(°)	上	227	178	292	37
		下	101	311	349	29

注：測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-1-4 定点監視調査結果と環境基準との比較

調査年月日：令和5年5月10日

項目\地点番号		St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	環境基準値 ^{注)}
pH	上層	○	×	×	×	7.0以上8.3以下
	下層	○	○	○	○	
COD	上層	○	○	○	○	8mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
DO	上層	○	○	○	○	2mg/L 以上
	下層	○	○	○	○	
全窒素	上層	○	○	○	○	1mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	
全リン	上層	○	○	○	○	0.09mg/L 以下
	下層	○	○	○	○	

備考) ○：基準内 ×：基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型、IV類型に該当。

4-1-2 補助監視結果および環境基準、監視基準との比較

水質調査結果を表4-1-2-1～表4-1-2-5、補助監視野帳を表4-1-2-6～表4-1-2-10に示す。また、環境基準との比較を表4-1-2-11、監視基準との比較を表4-1-2-12に示す。

なお、護岸開口部のSt. S-1とSt. S-2における濁度の監視基準は、バックグラウンドの最低値との差が上層は+3度（カオリン）未満、下層は+11度（カオリン）未満としている。

・ 5月2日

1) 調査地点の概況

特記事項なし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点の上層において環境基準を満たしていなかった。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1、S-2、B-2の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 5月10日

1) 調査地点の概況

特記事項なし。

2) 現場機器測定

pHは、St. S-1、S-2、B-1、B-2の上層において環境基準を満たしていなかった。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-1の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

3) 採水分析項目

SSは、St. S-1の下層においてやや高い値がみられた。

VSSは、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

・ 5月16日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-2、B-3の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 5月24日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、St. S-2、B-3の下層においてやや高い値がみられたが、護岸開口部で監視基準値を超える濁りはみられなかった。

・ 5月31日

1) 調査地点の概況

特記事項はなし。

2) 現場機器測定

pHは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

DOは、全地点全層において環境基準を満たしていた。

濁度は、全地点全層において特に高い値はみられなかった。

表 4-1-2-1 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和5年5月2日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 38	09 : 28	—			09 : 00	09 : 08	09 : 22	—
水温 (℃)	上層	17.1	16.9	16.9	～	17.1	16.8	16.6	16.7	16.7
	下層	14.8	14.8	14.8	～	14.8	14.8	14.7	15.1	14.9
塩分	上層	30.9	30.8	30.8	～	30.9	30.5	30.9	30.1	30.5
	下層	32.7	32.6	32.6	～	32.7	32.8	32.7	32.3	32.6
濁度 (カリン)	上層	2	1	1	～	2	1	1	2	1
	下層	5	4	4	～	5	3	4	2	3
pH	上層	8.4	8.4	8.4	～	8.4	8.4	8.4	8.4	—
	下層	8.0	8.0	8.0	～	8.0	8.0	8.0	8.1	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-2 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和5年5月10日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値	
調査時刻		09 : 34	09 : 23	—			09 : 00	09 : 08	09 : 15	—	
水温 (°C)	上層	17.8	17.9	17.8	～	17.9	17.9	17.8	17.9	17.9	
	下層	15.7	15.8	15.7	～	15.8	15.5	15.5	15.9	15.6	
塩分	上層	25.6	28.1	25.6	～	28.1	24.9	25.9	28.8	26.5	
	下層	32.6	32.6	32.6	～	32.6	32.7	32.7	32.5	32.6	
濁度 度(カリン)	上層	2	2	2	～	2	3	3	3	3	
	下層	5	3	3	～	5	2	2	3	2	
pH	上層	8.5	8.4	8.4	～	8.5	8.4	8.4	8.3	—	
	下層	8.0	8.1	8.0	～	8.1	8.0	8.1	8.1	—	
SS(mg/L)	上層	2	2	2	～	2	3	3	2	3	
	下層	5	2	2	～	5	3	3	3	3	
VSS(mg/L)	上層	1	<1	<1	～	1	1	2	1	1	
	下層	1	<1	<1	～	1	1	1	1	1	
備 考											

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m
 平均値は、下限値未満の場合は下限値を用いて計算した。(全地点が下限値未満の場合を除く。)

表 4-1-2-3 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和5年5月16日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 37	09 : 27	—			09 : 00	09 : 09	09 : 20	—
水温 (℃)	上層	18.3	18.7	18.3	～	18.7	18.0	18.6	18.2	18.3
	下層	16.3	16.1	16.1	～	16.3	16.0	16.0	16.1	16.0
塩分	上層	30.8	30.6	30.6	～	30.8	30.3	30.5	31.1	30.6
	下層	32.4	32.5	32.4	～	32.5	32.6	32.6	32.5	32.6
濁度 (カリン)	上層	1	1	1	～	1	1	1	1	1
	下層	2	4	2	～	4	2	3	4	3
pH	上層	8.3	8.2	8.2	～	8.3	8.3	8.3	8.2	—
	下層	8.0	7.9	7.9	～	8.0	8.0	8.0	7.9	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-4 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和5年5月24日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 46	09 : 30	—			09 : 00	09 : 08	09 : 21	—
水温 (℃)	上層	19.0	18.9	18.9	～	19.0	17.8	17.9	18.9	18.2
	下層	16.4	16.5	16.4	～	16.5	16.5	16.5	16.6	16.5
塩分	上層	30.7	31.1	30.7	～	31.1	30.9	31.5	30.9	31.1
	下層	32.5	32.5	32.5	～	32.5	32.6	32.6	32.4	32.5
濁度 (カリン)	上層	2	2	2	～	2	1	1	2	1
	下層	3	4	3	～	4	2	3	4	3
pH	上層	8.3	8.2	8.2	～	8.3	8.1	8.2	8.2	—
	下層	7.9	7.8	7.8	～	7.9	8.0	8.0	7.8	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-5 水質調査結果(補助監視地点)

調査年月日 : 令和5年5月31日

項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	最小値	～	最大値	St. B-1	St. B-2	St. B-3	平均値
調査時刻		09 : 38	09 : 27	—			09 : 00	09 : 08	09 : 20	—
水温 (℃)	上層	19.9	20.8	19.9	～	20.8	20.1	20.3	20.3	20.2
	下層	18.7	18.5	18.5	～	18.7	17.1	17.2	18.1	17.5
塩分	上層	30.9	30.4	30.4	～	30.9	30.7	30.6	30.8	30.7
	下層	32.1	32.2	32.1	～	32.2	32.5	32.5	32.2	32.4
濁度 (カリン)	上層	1	1	1	～	1	1	1	1	1
	下層	3	2	2	～	3	2	3	2	2
pH	上層	8.3	8.3	8.3	～	8.3	8.3	8.3	8.2	—
	下層	8.1	8.1	8.1	～	8.1	7.8	7.8	7.9	—
備考										

測定層は上層：海面下1m、下層：海底上2m

表 4-1-2-6 補助監視野帳

令和5年5月2日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 38	09 : 28	09 : 00	09 : 08	09 : 22
天気・雲量		快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1
風向・風力		NE・1	NE・1	NE・2	NE・2	NE・1
風浪階級		1	1	2	2	2
気温(℃)		17.6	17.5	17.4	17.4	17.4
水深(m)		10.8	10.2	13.1	13.2	6.8
透明度(m)		2.8	3.0	3.8	3.6	2.5
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	17.1	16.9	16.8	16.6	16.7
	下層	14.8	14.8	14.8	14.7	15.1
pH(-)	上層	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4
	下層	8.0	8.0	8.0	8.0	8.1
塩分(-)	上層	30.9	30.8	30.5	30.9	30.1
	下層	32.7	32.6	32.8	32.7	32.3
DO (mg/L)	上層	10	10	10	10	11
	下層	5.5	5.8	5.4	5.4	6.6
DO飽和度 (%)	上層	133	137	134	131	138
	下層	67	71	66	66	81
濁度 (度(カリン))	上層	2	1	1	1	2
	下層	5	4	3	4	2
濁度 (BGとの差)	上層	+1	0	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+3	+2	バックグラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-7 補助監視野帳

令和5年5月10日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 34	09 : 23	09 : 00	09 : 08	09 : 15
天気・雲量		晴・3	晴・3	晴・3	晴・3	晴・3
風向・風力		N・1	NE・1	NE・1	NE・1	NE・1
風浪階級		1	1	1	1	1
気温(℃)		22.8	23.0	22.4	23.8	23.0
水深(m)		11.3	10.8	13.4	13.4	8.7
透明度(m)		3.0	3.3	3.0	3.2	3.0
水色		grayish olive green	grayish olive green	grayish olive green	grayish olive green	grayish olive green
(マンセル値)		5GY3/3	5GY3/3	5GY3/3	5GY3/3	5GY3/3
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	17.8	17.9	17.9	17.8	17.9
	下層	15.7	15.8	15.5	15.5	15.9
pH(-)	上層	8.5	8.4	8.4	8.4	8.3
	下層	8.0	8.1	8.0	8.1	8.1
塩分(-)	上層	25.6	28.1	24.9	25.9	28.8
	下層	32.6	32.6	32.7	32.7	32.5
DO (mg/L)	上層	11	9.7	10	10	9.6
	下層	6.1	6.4	6.2	6.4	6.4
DO飽和度 (%)	上層	138	122	124	130	121
	下層	76	80	77	79	80
濁度 (度(カリン))	上層	2	2	3	3	3
	下層	5	3	2	2	3
濁度 (BGとの差)	上層	-1	-1	バックラウンド(BG)値=		3
	下層	+3	+1	バックラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックラウンドの濁度最小値」とし、
下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-8 補助監視野帳

令和5年5月16日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 37	09 : 27	09 : 00	09 : 09	09 : 20
天気・雲量		快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1	快晴・1
風向・風力		WNW・2	WNW・2	WNW・1	WNW・2	WNW・2
風浪階級		1	2	2	2	1
気温(℃)		20.3	20.2	20.4	20.8	21.2
水深(m)		10.8	10.5	13.0	13.3	7.5
透明度(m)		4.5	5.0	5.5	6.5	4.5
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	strong yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY4.5/7
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	18.3	18.7	18.0	18.6	18.2
	下層	16.3	16.1	16.0	16.0	16.1
pH(-)	上層	8.3	8.2	8.3	8.3	8.2
	下層	8.0	7.9	8.0	8.0	7.9
塩分(-)	上層	30.8	30.6	30.3	30.5	31.1
	下層	32.4	32.5	32.6	32.6	32.5
DO (mg/L)	上層	8.8	8.5	9.7	9.1	7.3
	下層	5.5	4.8	5.4	5.6	4.9
DO飽和度 (%)	上層	113	110	124	117	94
	下層	69	60	67	70	61
濁度 (度(カリン))	上層	1	1	1	1	1
	下層	2	4	2	3	4
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	0	+2	バックグラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-9 補助監視野帳

令和5年5月24日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 46	09 : 30	09 : 00	09 : 08	09 : 21
天気・雲量		晴・2	晴・2	晴・2	晴・2	晴・2
風向・風力		NNW・3	NNW・2	NW・3	NNW・3	NNW・2
風浪階級		2	2	2	2	2
気温(℃)		19.1	19.0	18.1	18.5	19.0
水深(m)		11.4	10.7	13.4	13.7	8.5
透明度(m)		3.0	3.0	2.9	3.4	2.8
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	19.0	18.9	17.8	17.9	18.9
	下層	16.4	16.5	16.5	16.5	16.6
pH(-)	上層	8.3	8.2	8.1	8.2	8.2
	下層	7.9	7.8	8.0	8.0	7.8
塩分(-)	上層	30.7	31.1	30.9	31.5	30.9
	下層	32.5	32.5	32.6	32.6	32.4
DO (mg/L)	上層	7.4	7.6	7.3	7.6	7.7
	下層	4.3	3.3	5.0	5.2	3.1
DO飽和度 (%)	上層	97	99	93	98	101
	下層	54	42	63	66	40
濁度 (度(カリン))	上層	2	2	1	1	2
	下層	3	4	2	3	4
濁度 (BGとの差)	上層	+1	+1	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+1	+2	バックグラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-10 補助監視野帳

令和5年5月31日

調査地点		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
調査開始時刻		09 : 38	09 : 27	09 : 00	09 : 08	09 : 20
天気・雲量		晴・8	晴・8	晴・8	晴・8	晴・8
風向・風力		N・2	N・1	N・2	N・2	N・2
風浪階級		1	1	1	1	1
気温(℃)		21.3	21.5	20.6	20.9	21.4
水深(m)		11.0	10.4	13.2	13.3	8.4
透明度(m)		4.5	4.4	4.6	4.8	4.2
水色		dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green	dark yellowish green
(マンセル値)		10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4	10GY3/4
赤潮の状態		無	無	無	無	無
油膜の有無		無	無	無	無	無
水温(℃)	上層	19.9	20.8	20.1	20.3	20.3
	下層	18.7	18.5	17.1	17.2	18.1
pH(-)	上層	8.3	8.3	8.3	8.3	8.2
	下層	8.1	8.1	7.8	7.8	7.9
塩分(-)	上層	30.9	30.4	30.7	30.6	30.8
	下層	32.1	32.2	32.5	32.5	32.2
DO (mg/L)	上層	8.0	8.2	8.8	8.7	7.3
	下層	5.4	6.1	3.6	2.9	3.9
DO飽和度 (%)	上層	106	111	117	116	98
	下層	71	80	46	37	51
濁度 (度(カリン))	上層	1	1	1	1	1
	下層	3	2	2	3	2
濁度 (BGとの差)	上層	0	0	バックグラウンド(BG)値=		1
	下層	+1	0	バックグラウンド(BG)値=		2

測定層は、上層：海面下1m、下層：海底上2m

濁度(バックグラウンド値との差)は、「各点各層濁度」-「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満(<1)は「1」として計算した。

濁度の監視基準(バックグラウンド値との差)は、上層が3度・カリン未満、下層が11度・カリン未満

表 4-1-2-11 補助監視調査結果の環境基準との比較

調査日	項目\地点番号		St. S-1	St. S-2	St. B-1	St. B-2	St. B-3
5月2日	pH	上層	×	×	×	×	×
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
5月10日	pH	上層	×	×	×	×	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
5月16日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
5月24日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
5月31日	pH	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○
	DO	上層	○	○	○	○	○
		下層	○	○	○	○	○

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 環境基準値は「生活環境の保全に関する環境基準」による。当調査海域はC類型に該当。

pH : 7.0 以上 8.3 以下 DO : 2 mg/L 以上

表 4-1-2-12 補助監視点の濁度(バックグラウンド値との差)

調査日	項目\地点番号	St.S-1	評価	St.S-2	評価	バックグラウンド(BG)値
5月2日	上層	+1	○	0	○	1
	下層	+3	○	+2	○	2
5月10日	上層	-1	○	-1	○	3
	下層	+3	○	+1	○	2
5月16日	上層	0	○	0	○	1
	下層	0	○	+2	○	2
5月24日	上層	+1	○	+1	○	1
	下層	+1	○	+2	○	2
5月31日	上層	0	○	0	○	1
	下層	+1	○	0	○	2

備考) ○ : 基準内 × 基準外

注) 濁度 (BG との差) の計算は、「各点各層濁度」 - 「バックグラウンドの濁度最小値」とし、下限値未満 (< 1) は「1」として計算した。

4-2 水生生物調査結果

4-2-1 植物プランクトン調査結果

植物プランクトン調査結果の概要を表4-2-1-1、出現種一覧を表4-2-1-2、出現種ごとの細胞数を表4-2-1-3、水平分布を図4-2-1に示す。

上層の種類数は22~26種類の範囲にあり、St. 1で最も多かった。下層の種類数は21~26種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は45種類であった。

上層の細胞数は740, 180~1, 313, 480細胞/Lの範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均細胞数は976, 700細胞/Lであった。下層の細胞数は580, 700~1, 441, 540細胞/Lの範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均細胞数は1, 022, 110細胞/Lであった。

上層の沈殿量は0.05~0.30mL/Lの範囲にあった。下層の沈殿量は0.05未満~0.25mL/Lの範囲にあった。

主要種のうち最も多く出現したのは、上層、下層ともに全地点で珪藻綱の*Nitzschia* spp. (ニッパ属)であった。全地点平均の主要種は、上層、下層ともに珪藻綱の*Nitzschia* spp. (ニッパ属)であり、上層で91.4%、下層で92.6%を占めていた。

主要種は内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-2 動物プランクトン調査結果

動物プランクトン調査結果の概要を表4-2-2-1、出現種一覧を表4-2-2-2、出現種ごとの個体数を表4-2-2-3、水平分布を図4-2-2に示す。

種類数は17~20種類の範囲にあり、St. 4で最も多かった。総種類数は33種類であった。

個体数は25, 342~100, 182個体/m³の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は52, 365個体/m³であった。

沈殿量は15.1~20.2mL/m³の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均沈殿量は17.9mL/m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、3では繊毛虫動物門のビンガタカラムシ、St. 2では原索動物門のワカレオタマボヤ、St. 4では節足動物門のカイアシ目のノープリウス幼生であった。全地点平均の主要種は、ビンガタカラムシ、ワカレオタマボヤ、袋形動物門のドロワムシ属、カイアシ目のノープリウス幼生であり、このうちビンガタカラムシが23.8%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-3 底生生物調査結果

底生生物調査結果の概要を表4-2-3-1、出現種一覧を表4-2-3-2、個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-3-3、表4-2-3-4、水平分布を図4-2-3

に示す。

種類数は6～30種類の範囲にあり、St. 3で最も多かった。総種類数は46種類であった。

個体数は11～280個体/0.1m²の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個体数は141個体/0.1m²であった。

湿重量は0.61～11.40g/0.1m²の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均湿重量は4.14g/0.1m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、2では軟体動物門のシズクガイ、St. 3では刺胞動物門のイソギンチャク目、St. 4では環形動物門のモグリオトヒメであった。全地点平均の主要種は、シズクガイ、イソギンチャク目、環形動物門の*Paraprionospio* sp. (A型) (パラプリオスピオ属(A型))、環形動物門のミズヒキゴカイであり、このうちがシズクガイが30.8%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4 魚卵・稚仔魚調査結果

魚卵調査結果の概要を表4-2-4-1、出現種一覧を表4-2-4-2、出現種ごとの個数を表4-2-4-3、水平分布を図4-2-4-1に示す。

また、稚仔魚調査結果の概要を表4-2-4-4、出現種一覧を表4-2-4-5、出現種ごとの個体数を表4-2-4-6、水平分布を図4-2-4-2に示す。

4-2-4-1 魚卵

種類数は6～8種類の範囲にあり、総種類数は8種類であった。

個数は5,531～113,851個/1,000m³の範囲にあり、St. 3で最も多かった。全地点の平均個数は64,071個/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、全地点でカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はカタクチイワシであり、94.5%を占めていた。

種名が判明した卵は、内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-4-2 稚仔魚

種類数は6～11種類の範囲にあり、総種類数は11種類であった。

個体数は157～904個体/1,000m³の範囲にあり、St. 4で最も多かった。全地点の平均個体数は402個体/1,000m³であった。

主要種のうち最も多く出現したのは、St. 1、3、4ではコノシロ、St. 2ではカタクチイワシであった。全地点平均の主要種はコノシロ、カタクチイワシ、カサゴであり、このうちコノシロが38.0%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-5 付着生物調査結果

ベルトトランセクト法（目視観察）による付着生物出現種一覧を表4-2-5-1、付着生物（植物）の藻長測定結果を表4-2-5-2、調査測点断面模式を図4-2-5-1、主な付着生物の鉛直分布を図4-2-5-2に示す。

坪刈り法による付着生物（植物）調査結果の概要を表4-2-5-3、出現種一覧を表4-2-5-4、出現種ごとの湿重量を表4-2-5-5に示す。また、付着生物（動物）調査結果の概要を表4-2-5-6、出現種一覧を表4-2-5-7、出現種ごとの個体数および湿重量をそれぞれ表4-2-5-8、表4-2-5-9に示す。

4-2-5-1 調査地点概要

調査地点は阪南港阪南2区内にある防波堤に位置する。St. Aはコンクリートケーソンで、海底付近は砂泥が堆積していた。St. Bは捨て石式傾斜堤で上部は被覆石が積まれている。海底付近では砂泥が堆積していた。

4-2-5-2 ベルトトランセクト法（目視観察）

各観察枠で、被度が10%以上、または個体数が10個体以上の出現種について以下に示す。

① 植物

St. Aでは、水深0.5mから1.0m付近にミルが、水深1.5m付近にフクロノリが生育していた。

St. Bでは、水深0.5m、2.0m付近にオキツノリが、水深1.5mから2.5m付近、3.5mから4.0m付近にアナアオサが、水深1.0mから3.0m付近にムカデノリが、水深1.5m付近にフダラクが、水深3.5m付近にフクロノリが、水深2.0m、4.5m付近にタマハハキモクが、水深5.5m付近にカバノリが、水深3.5mから5.5m付近にダジア属が、水深5.5m付近にシキンノリが、水深5.0m付近にタオヤギソウが、水深5.5m付近にススカケベニが生育していた。

② 動物

St. Aでは、平均水面上1.0m付近にアラレタマキビガイが、平均水面上1.0mから平均水面上0.5m付近にイワフジツボが、平均水面上0.5m付近にマガキが、平均水面、水深1.0m付近にタテジマイソギンチャクが、平均水面付近にカンザシゴカイ科が、水深0.5mから5.0m付近に群体性ホヤ類が、水深3.5m、4.5mから6.0m付近にコケムシ綱が、水深1.0mから4.5m、5.5m付近にシロボヤが、水深7.5m付近に単体性ホヤ類が生息していた。

St. Bでは、水深0.5mから4.5m付近にカンザシゴカイ科が、水深1.0mから1.5m付近にヒメホウキムシが生息していた。

4-2-5-3 坪刈り法

① 植物

St. Aの各層の種類数は0～4種類、St. Bの各層の種類数は2～14種類の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。総種類数は16種類であった。

St. Aの各層の湿重量は0.00～24.77g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は0.01未満～108.50g/0.09m²の範囲にあり、St. Bの下層で最も多かった。全地点の平均湿重量は25.70g/0.09m²であった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの中層では緑藻植物門のミル、St. Aの下層では褐藻植物門のフクロノリ、St. Bの上層では緑藻植物門のアオノリ属および黄色植物門のナビクラ科、St. Bの中層では緑藻植物門のアナアオサ、St. Bの下層では紅藻植物門のムカデノリであった。St. Aの上層では出現しなかった。全地点平均の主要種は、ムカデノリ、アナアオサ、ミルであり、このうちムカデノリが39.4%を占めていた

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

② 動物

St. Aの各層の種類数は35～58種類、St. Bの各層の種類数は10～42種類の範囲にあり、St. Aの下層で最も多かった。総種類数は104種類であった。

St. Aの各層の個体数は1,777～4,598個体/0.09m²、St. Bの各層の個体数は75～3,393個体/0.09m²の範囲にあり、St. Aの上層で最も多かった。全地点の平均個体数は2,336個体/0.09m²であった。

St. Aの各層の湿重量は、347.74～774.48g/0.09m²、St. Bの各層の湿重量は10.57～22.04g/0.09m²の範囲にあり、St. Aの上層で最も多かった。全地点の平均湿重量は321.30g/0.09m²であった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では節足動物門のイワフジツボ、St. Aの中層、下層では環形動物門のエゾカサネカンザシ、St. Bの上層、下層では節足動物門のマルエラワレカラ、St. Bの中層では触手動物門のフォロニス属であった。全地点平均の主要種は、イワフジツボ、エゾカサネカンザシ、節足動物門のウミミズムシ科で、このうちイワフジツボが17.9%を占めていた。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、St. Aの上層では軟体動物門のマガキ、St. Aの中層、下層では原索動物門のスチエラ科、St. Bの上層では軟体動物門のヨメガカサガイ、St. Bの中層では環形動物門のエゾカサネカンザシ、St. Bの下層では軟体動物門のコシダカガンガラであった。全地点平均の主要種は、マガキ、スチエラ科、原索動物門のシロボヤで、このうちマガキが36.9%を占めていた。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6 漁獲対象動植物調査結果

刺網調査結果の概要を表4-2-6-1、主要種を表4-2-6-2、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-3、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-4、個体ごとの測定結果（一種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-5に示す。また、底引網調査結果の概要を表4-2-6-6、主要種を表4-2-6-7、種類ごとの個体数および湿重量を表4-2-6-8、種類ごとの測定結果概要を表4-2-6-9、個体ごとの測定結果（一種類あたり上限約50個体）を表4-2-6-10に示す。

4-2-6-1 刺網

種類数は魚類が6種類、甲殻類が4種類、その他が1種類であり、総種類数は11種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が28個体、甲殻類が11個体、その他が2個体であり総個体数は41個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が15,856.6g、甲殻類が392.6g、その他が54.9gであり、総湿重量は16,304.1gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではカタクチイワシ、甲殻類ではイシガニ、その他ではヒトデであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではイシガニ、その他ではヒトデであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

4-2-6-2 底引網

種類数は魚類が10種類、甲殻類が15種類、頭足類が1種類、その他が5種類であり、総種類数は31種類であった。

個体数は1網あたり、魚類が50個体、甲殻類が202個体、頭足類が1個体、その他が131個体であり、総個体数は384個体であった。

湿重量は1網あたり、魚類が1,302.7g、甲殻類が833.4g、頭足類が39.0g、その他が1,691.8gであり、総湿重量は3,866.9gであった。

個体数からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではマコガレイ、甲殻類ではケブカエンコウガニ、頭足類ではミミイカ、その他ではスナヒトデであった。

湿重量からみた主要種のうち最も多く出現したのは、魚類ではアカエイ、甲殻類ではシヤコ、頭足類ではミミイカ、その他ではトリガイであった。

いずれの主要種も内湾から沿岸域で普通にみられる種類であった。

表 4-2-1-1(1) 植物プランクトン調査結果概要(上層) [令和 5 年度春季分]

調査年月日:令和 5年 5月10日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種 類 数	26	24	25	22	40 (22 ~ 26)
細 胞 数	1,086,420	766,720	740,180	1,313,480	976,700 (740,180 ~ 1,313,480)
沈 殿 量 (mL)	0.30	0.05	0.05	0.20	0.15 (0.05 ~ 0.30)
主 要 種 細 胞 数 (カッコ内は組成比：%)	ニッチア属 1,008,000(92.8)	ニッチア属 720,000(93.9)	ニッチア属 691,200(93.4)	ニッチア属 1,152,000(87.7)	ニッチア属 892,800(91.4)

注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は 1L あたりの数値で示す。

表 4-2-1-1 (2) 植物プランクトン調査結果概要(下層) [令和 5 年度春季分]

調査年月日: 令和 5 年 5 月 10 日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	23	21	26	21	36 (21 ~ 26)
細胞数	905,060	580,700	1,441,540	1,161,140	1,022,110 (580,700 ~ 1,441,540)
沈殿量 (mL)	0.20	<0.05	0.25	0.05	0.14 (<0.05 ~ 0.25)
主要種 細胞数 (カッコ内は組成比: %)	ニッチア属 849,600 (93.9)	ニッチア属 532,800 (91.8)	ニッチア属 1,310,400 (90.9)	ニッチア属 1,094,400 (94.3)	ニッチア属 946,800 (92.6)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 細胞数、沈殿量は 1L あたりの数値で示す。

表4-2-1-2 植物プランクトン出現種一覧 [令和5年度春季分]

調査年月日:令和5年5月10日

番号	門	綱	目	科	学名	和名、読み方		
1	クリプト植物	クリプト藻	クリプトモナス	—	CRYPTOMONADALES	クリプトモナス目		
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	プロコケントルム	プロコケントルム	<i>Proocentrum micans</i>			
3			ディノフィジス	ディノフィジス	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>			
4				ディノフィジス	ディノフィジス	<i>Dinophysis acuminata</i>		
5			ギムノテニウム	ギムノテニウム	<i>Gymnodinium sanguineum</i>			
6					<i>Gyrodinium</i> spp.			
7					Gymnodiniaceae	ギムノテニウム科		
8					ポリクリコス	<i>Polykrikos</i> sp.		
9				ノクティルカ	ノクティルカ	<i>Noctiluca scintillans</i>		
10				セラチウム	セラチウム	<i>Ceratium furca</i>		
11						<i>Ceratium fusus</i>		
12						<i>Ceratium kofoidii</i>		
13						<i>Ceratium tripos</i>		
14					プロトペリディニウム	<i>Protoperidinium bipes</i>		
15						<i>Protoperidinium depressum</i>		
16						<i>Protoperidinium pellucidum</i>		
17						<i>Protoperidinium</i> spp.		
18				カリキテイネラ	カリキテイネラ	<i>Scrippsiella trochoidea</i>		
19					—	PERIDINIALES	ペリディニウム目	
20			黄色植物	珪藻	円心	タシオンラ	<i>Detonula pumila</i>	
21						<i>Skeletonema costatum</i>		
22						<i>Thalassiosira rotula</i>		
23						<i>Thalassiosira</i> spp.		
24						レプトシリンダス	<i>Leptocylindrus danicus</i>	
25						コスキノテイスカス	<i>Coscinodiscus wailesii</i>	
26							<i>Coscinodiscus</i> spp.	
27						ハリオベルガ	<i>Actinocyclus senarius</i>	
28						リソソレニア	<i>Guinardia flaccida</i>	
29							<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	
30						<i>Rhizosolenia setigera</i>		
31						<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>		
32					セラタウリナ	<i>Cerataulina pelagica</i>		
33					キートケロス	<i>Chaetoceros affine</i>		
34						<i>Chaetoceros danicum</i>		
35						<i>Chaetoceros debile</i>		
36						<i>Chaetoceros</i> spp.		
37					リトスミカム	<i>Ditylum brightwellii</i>		
38		羽状			ディノフィジス	<i>Thalassionema nitzschioides</i>		
39						<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>		
40						ナヴィキュラ	<i>Navicula</i> sp.	
41							<i>Pleurosigma</i> spp.	
42						ニッツシア	<i>Nitzschia pungens</i>	
43				<i>Nitzschia</i> spp.	ニッツシア属			
44	ミドリムシ植物	ミドリムシ藻	—	—	EUGLENOPHYCEAE	ミドリムシ藻綱		
45	緑色植物	プラシノ藻	—	—	PRASINOPHYCEAE	プラシノ藻綱		

表4-2-1-3 植物プランクトン調査結果(細胞数) [令和5年度春季分]

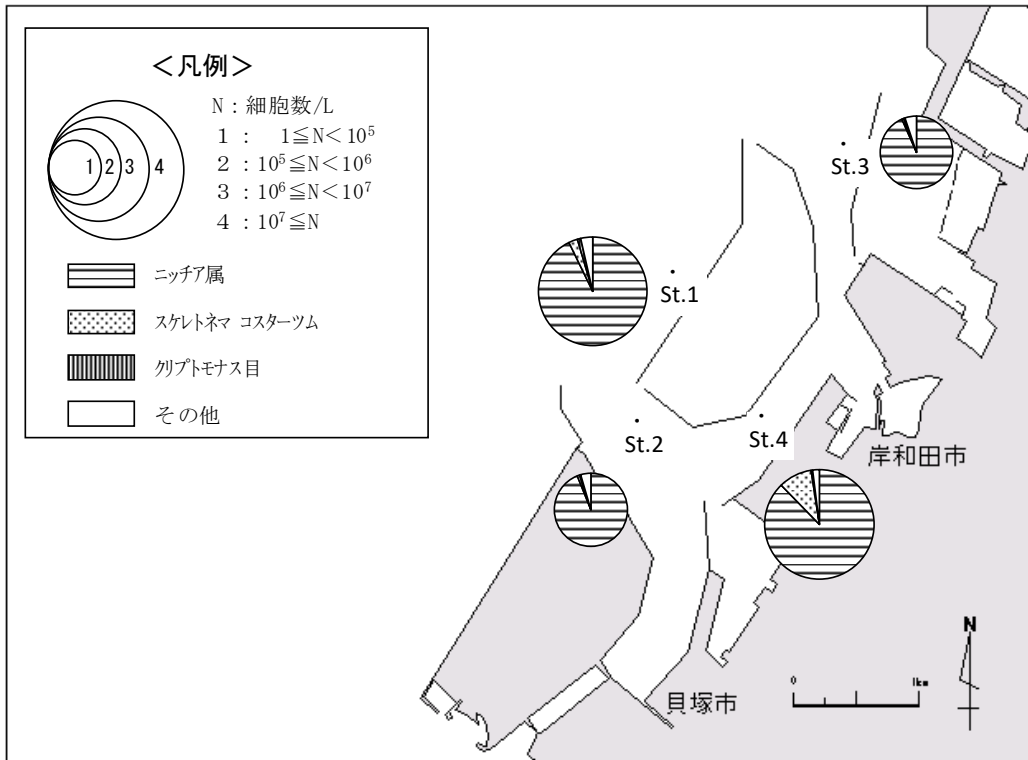
調査年月日:令和5年5月10日

番号	学名	調査点		St. 1		St. 2		St. 3		St. 4		合計		
		層	層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	上層	下層	全層
1	CRYPTOMONADALES			10,800	5,600	4,000	2,400	4,400	13,200	6,000	7,600	25,200	28,800	54,000
2	<i>Proocentrum micans</i>			60				800				860		860
3	<i>Oxyphysis oxytoxoides</i>			400	100	60	800		440		280	460	1,620	2,080
4	<i>Dinophysis acuminata</i>			800	1,200	540	1,200	2,000		400		3,740	2,400	6,140
5	<i>Gymnodinium sanguineum</i>			400		120				100		620		620
6	<i>Gyrodinium</i> spp.			1,600	480	200	860	600	540	7,200	360	9,600	2,240	11,840
7	Gymnodiniaceae			1,200				800		400		2,400		2,400
8	<i>Polykrirkos</i> sp.								20				20	20
9	<i>Noctiluca scintillans</i>			560	220	240	100	160	340	200	80	1,160	740	1,900
10	<i>Ceratium furca</i>			7,600	5,200	900	1,440	2,580	3,800	820	540	11,900	10,980	22,880
11	<i>Ceratium fuscus</i>			800			80	200	1,600		260	1,000	1,940	2,940
12	<i>Ceratium kofoidii</i>								200				200	200
13	<i>Ceratium tripos</i>					60			180	80		140	180	320
14	<i>Protoperidinium bipes</i>				200			800		400	220	1,200	420	1,620
15	<i>Protoperidinium depressum</i>			400	80	180		40	200	1,200	400	1,820	680	2,500
16	<i>Protoperidinium pellucidum</i>			2,400	4,000	4,400	3,600	1,200	9,600	800	2,000	8,800	19,200	28,000
17	<i>Protoperidinium</i> spp.					800			800			800	800	1,600
18	<i>Scrippsiella trochoidea</i>			800								800		800
19	PERIDINIALES					400			800			400	800	1,200
20	<i>Detonula pumila</i>				1,200			2,000				2,000	1,200	3,200
21	<i>Sketonema costatum</i>			28,800	10,400	8,000	14,400	6,400	43,200	129,600	21,600	172,800	89,600	262,400
22	<i>Thalassiosira rotula</i>			3,600	1,600	140	800		1,600		7,200	3,740	11,200	14,940
23	<i>Thalassiosira</i> spp.			1,200	1,600	5,200	3,600	2,400	10,400	4,000	8,800	12,800	24,400	37,200
24	<i>Leptocylindrus danicus</i>				2,000				3,600				5,600	5,600
25	<i>Coscinodiscus wailesii</i>			20								20		20
26	<i>Coscinodiscus</i> spp.			4,400	9,200	12,800	8,400	4,000	21,200	2,400	2,000	23,600	40,800	64,400
27	<i>Actinopterychus senarius</i>			40		40	120			200		280	120	400
28	<i>Guinardia flaccida</i>						800		4,400		2,400		7,600	7,600
29	<i>Rhizosolenia fragilissima</i>			5,200	2,400		1,600	3,200	2,000		2,400	8,400	8,400	16,800
30	<i>Rhizosolenia setigera</i>			3,600	6,000	3,200	2,000	7,600	4,800	1,600	4,000	16,000	16,800	32,800
31	<i>Rhizosolenia stolterfothii</i>					1,600		2,000			1,200	3,600	1,200	4,800
32	<i>Cerataulina pelagica</i>						1,200						1,200	1,200
33	<i>Chaetoceros affine</i>				2,000		2,800	4,800		3,200		8,000	4,800	12,800
34	<i>Chaetoceros danicus</i>							40				40		40
35	<i>Chaetoceros debile</i>					2,800			5,600		4,400	2,800	10,000	12,800
36	<i>Chaetoceros</i> spp.			2,400			1,600				800	2,400	2,400	4,800
37	<i>Ditylum brightwellii</i>						20						20	20
38	<i>Thalassionema nitzschioides</i>				1,600					2,400		2,400	1,600	4,000
39	<i>Thalassiothrix frauenfeldii</i>							1,200				1,200		1,200
40	<i>Navicula</i> sp.							800				800		800
41	<i>Pleurosigma</i> spp.			200	40	420	100	160	580	160	200	940	920	1,860
42	<i>Nitzschia pungens</i>				280					100		100	280	380
43	<i>Nitzschia</i> spp.			1,008,000	849,600	720,000	532,800	691,200	1,310,400	1,152,000	1,094,400	3,571,200	3,787,200	7,358,400
44	EUGLENOPHYCEAE			340	60	600			840	220		1,160	900	2,060
45	PRASINOPHYCEAE			800				800	1,200			1,600	1,200	2,800
	種類数			26	23	24	21	25	26	22	21	40	36	45
	合計			1,086,420	905,060	766,720	580,700	740,180	1,441,540	1,313,480	1,161,140	3,906,800	4,088,440	7,995,240

注: 1. 細胞数の単位は 1L あたりの数値で示す。

2. 調査点合計の細胞数の単位は上層・下層は 4L あたり、全層は 8L あたりで示す。

【上層】



【下層】

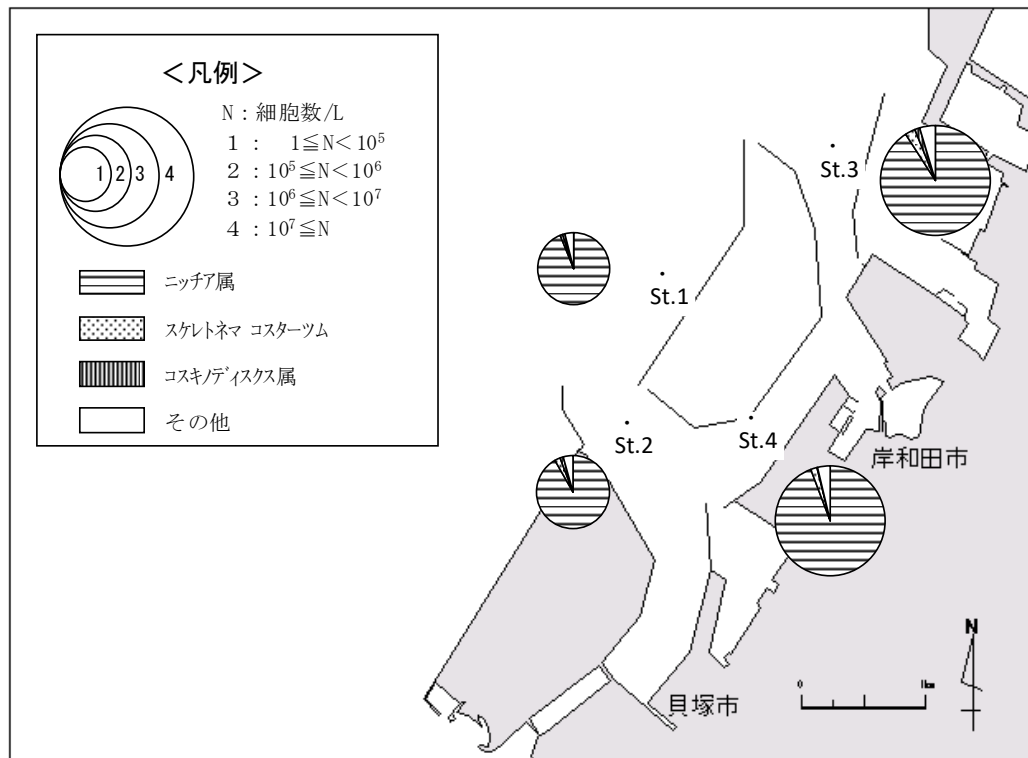


図 4-2-1 植物プランクトンの水平分布 [令和5年度春季分]

表 4-2-2-1 動物プランクトン調査結果概要 [令和 5 年度春季分]

調査年月日: 令和 5 年 5 月 10 日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	18	17	18	20	33 (17 ~ 20)
個体数	25,342	31,234	100,182	52,700	52,365 (25,342 ~ 100,182)
沈殿量 (mL)	17.5	15.1	20.2	18.6	17.9 (15.1 ~ 20.2)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比: %)	ヒンガタラムシ 7,671 (30.3) ワカオタマホヤ 6,164 (24.3)	ワカオタマホヤ 8,315 (26.6) カイアシ目のノブリス幼生 6,067 (19.4) オイトケ属 4,944 (15.8) ヒンガタラムシ 3,146 (10.1)	ヒンガタラムシ 34,909 (34.8) トロムシ属 27,636 (27.6) ワカオタマホヤ 17,636 (17.6) カイアシ目のノブリス幼生 10,364 (10.3)	カイアシ目のノブリス幼生 13,243 (25.1) ワカオタマホヤ 11,351 (21.5) トロムシ属 10,676 (20.3)	ヒンガタラムシ 12,479 (23.8) ワカオタマホヤ 10,867 (20.8) トロムシ属 10,794 (20.6) カイアシ目のノブリス幼生 8,035 (15.3)

- 注: 1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数、沈殿量は 1m³あたりの数値で示す。

表4-2-2-2 動物プランクトン出現種一覧 [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月10日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	繊毛虫	多膜	少毛	フアウ ^エ ラ	<i>Favella taraikaensis</i>	ヒンカ ^カ カラムシ
2					<i>Favella ehrenbergii</i>	オヒンカ ^カ カラムシ
3	腔腸動物	ヒト ^ロ 虫	管クラ ^ケ	—	Siphonophorae	管クラ ^ケ 目
4			ヒト ^ロ 虫	—	Hydroida	ヒト ^ロ 虫目
5	袋形動物	ワムシ	コガ ^タ ワムシ	ト ^ロ ワムシ	<i>Synchaeta</i> sp.	ト ^ロ ワムシ属
6	軟体動物	マキカ ^イ	—	—	veliger of GASTROPODA	マキカ ^イ 綱のウ ^エ リジ ^キ ヤ ^ク 幼生
7		ニマイカ ^イ	—	—	D-shaped larva of BIVALVIA	ニマイカ ^イ 綱のD型幼生
8			—	—	umbo Larva of BIVALVIA	ニマイカ ^イ 綱の殻頂期幼生
9	環形動物	コ ^カ イ	—	—	nectochaeta of POLYCHAETA	コ ^カ イ綱のネトキ ^キ タ ^ク 幼生
10	節足動物	甲殻	シ ^シ ンコ	オオ ^メ シ ^シ ンコ	<i>Evadne nordmanni</i>	ノル ^ト マン ^エ ホ ^シ シ ^シ ンコ
11					<i>Podon leuckarti</i>	オオ ^ウ ミ ^オ オ ^メ シ ^シ ンコ
12					<i>Podon polyphemoides</i>	コウ ^ミ オ ^オ メ ^シ シ ^シ ンコ
13			カイ ^ア シ	カラ ^ス	<i>Calanus sinicus</i>	カラ ^ス シ ^ニ クス
14					<i>Calanus</i> sp.	カラ ^ス 属
15					Calanidae	カラ ^ス 科
16				ハ ^ラ カラ ^ス	<i>Paracalanus</i> sp.	ハ ^ラ カラ ^ス 属
17				プ ^セ ウド ^テ イ ^ア フト ^ム ス	<i>Pseudodiaptomus</i> sp.	プ ^セ ウド ^テ イ ^ア フト ^ム ス属
18				ア ^カ ル ^テ イ ^ア	<i>Acartia</i> sp.	ア ^カ ル ^テ イ ^ア 属
19				オイ ^ト ナ	<i>Oithona davisae</i>	オイ ^ト ナ タ ^ク ウ ^イ サ ^エ
20					<i>Oithona similis</i>	オイ ^ト ナ シ ^ミ リス
21					<i>Oithona</i> sp.	オイ ^ト ナ属
22				コ ^リ ケ ^ウ ス	<i>Corycaeus affinis</i>	コ ^リ ケ ^ウ ス ア ^フ イ ^ニ ス
23					<i>Corycaeus</i> sp.	コ ^リ ケ ^ウ ス属
24				—	HARPACTICOIDA	ハ ^ル ハ ^ク チ ^ク ス ^目
25				—	nauplius of COPEPODA	カイ ^ア シ ^目 のノ ^ー プ ^リ ウス ^幼 生
26			フ ^シ ツ ^ホ	—	nauplius of CIRRIPEIDIA	フ ^シ ツ ^ホ 垂 ^目 のノ ^ー プ ^リ ウス ^幼 生
27	触手動物	ホ ^ウ キ ^ム シ	—	—	actinotrocha of PHORONIDEA	ホ ^ウ キ ^ム シ綱のア ^ク チ ^ノ ト ^ロ カ ^幼 生
28	毛顎動物	ヤ ^ム シ	ヤ ^ム シ	サ ^シ ツ ^タ	<i>Sagitta</i> sp.	ヤ ^ム シ属
29	棘皮動物	ウ ^ニ	—	—	echinopluteus of ECHINOIDEA	ウ ^ニ 綱のエ ^キ ノ ^ブ ル ^テ ウス ^幼 生
30	原索動物	オ ^タ マ ^ホ ヤ	オ ^タ マ ^ホ ヤ	オ ^イ コ ^ブ レ ^ウ ラ	<i>Oikopleura dioica</i>	ウ ^カ レ ^オ タ ^マ ホ ^ヤ
31		サ ^ル ハ	ウ ^ミ タル	ト ^リ オ ^ル ム	Doliolidae	ウ ^ミ タル科
32		ホ ^ヤ	—	—	appendicularia of ASCIDIACEA	ホ ^ヤ 綱のア ^ヘ ン ^テ イ ^キ ユ ^ラ ア ^幼 生
33	脊椎動物	硬骨魚	ニ ^シ ン	カ ^タ ク ^チ イ ^シ	egg of <i>Engraulis japonicus</i>	カ ^タ ク ^チ イ ^シ の卵

表4-2-2-3 動物プランクトン調査結果(個体数) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月10日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Favella taraikaensis</i>		7,671	3,146	34,909	4,189	49,915
2	<i>Favella ehrenbergii</i>				1,818		1,818
3	Siphonophorae				182		182
4	Hydroida		68				68
5	<i>Synchaeta</i> sp.		2,055	2,809	27,636	10,676	43,176
6	veliger of GASTROPODA			449		270	719
7	D-shaped larva of BIVALVIA					135	135
8	umbo Larva of BIVALVIA		959	1,011	1,636	811	4,417
9	nectochaeta of POLYCHAETA		822	1,011	364	2,297	4,494
10	<i>Evadne nordmanni</i>		274			135	409
11	<i>Podon leuckarti</i>			112		270	382
12	<i>Podon polyphemoides</i>					135	135
13	<i>Calanus sinicus</i>		68				68
14	<i>Calanus</i> sp.		137				137
15	Calanidae				182		182
16	<i>Paracalanus</i> sp.		274	562		270	1,106
17	<i>Pseudodiaptomus</i> sp.			112			112
18	<i>Acartia</i> sp.		137	674	364	2,162	3,337
19	<i>Oithona davisae</i>					135	135
20	<i>Oithona similis</i>		411	674	545	405	2,035
21	<i>Oithona</i> sp.		2,466	4,944	2,000	4,865	14,275
22	<i>Corycaeus affinis</i>		685		91		776
23	<i>Corycaeus</i> sp.		274	337	1,273	135	2,019
24	HARPACTICOIDA					135	135
25	nauplius of COPEPODA		2,466	6,067	10,364	13,243	32,140
26	nauplius of CIRRIPEIDIA		137	787	727	811	2,462
27	actinotrocha of PHORONIDEA		274		91		365
28	<i>Sagitta</i> sp.					270	270
29	echinopluteus of ECHINOIDEA				182		182
30	<i>Oikopleura dioica</i>		6,164	8,315	17,636	11,351	43,466
31	Doliolidae			112			112
32	appendicularia of ASCIDIACEA			112			112
33	egg of <i>Engraulis japonicus</i>				182		182
	種類数		18	17	18	20	33
	合計		25,342	31,234	100,182	52,700	209,458
参考	<i>Noctiluca scintillans</i>		321,918	140,449	173,636	230,405	866,408

注：個体数は1m³あたりの数値で示す。ただし、調査点合計は4m³当たりで示す。

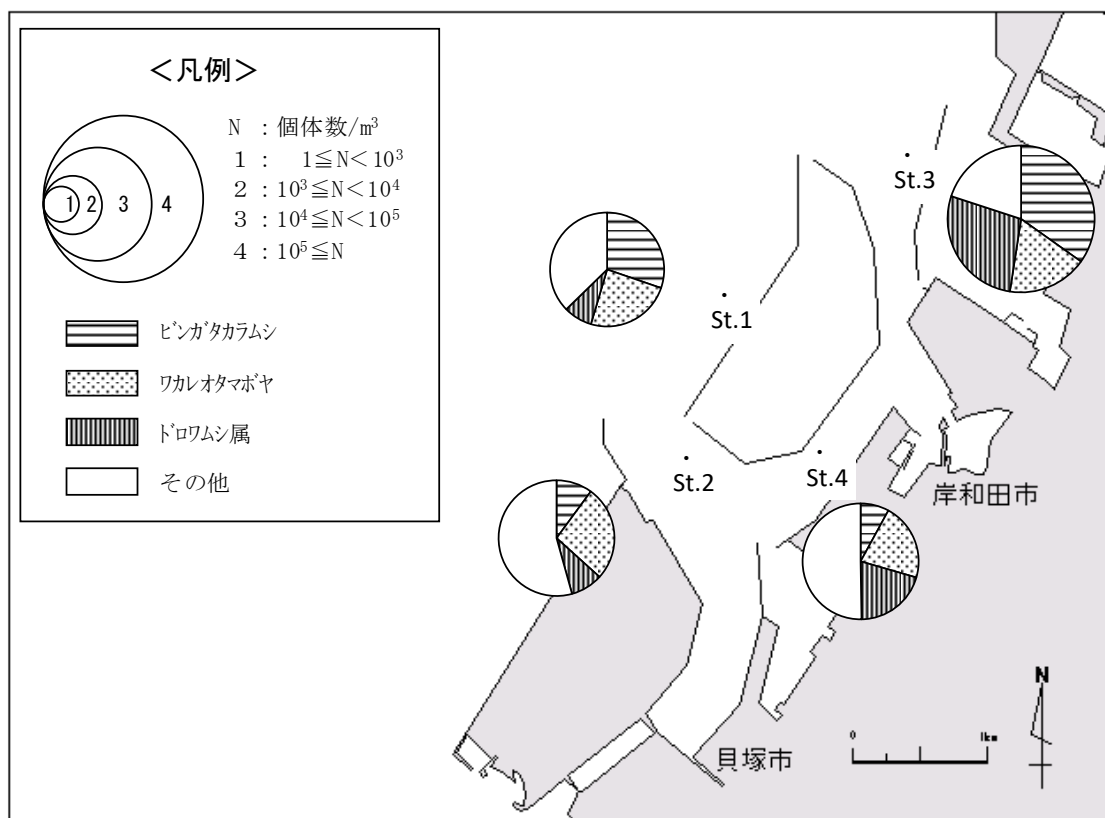


図4-2-2 動物プランクトンの水平分布 [令和5年度春季分]

表 4-2-3-1 底生生物調査結果概要 [令和 5 年度春季分]

調査年月日：令和 5 年 5 月 16 日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)					
種類数	軟体動物門	3	5	7	10 (0 ~ 7)					
	環形動物門	11	7	11	19 (4 ~ 11)					
	節足動物門	4		6	10 (0 ~ 6)					
	その他	4		6	7 (0 ~ 6)					
	合計	22	12	30	6	46 (6 ~ 30)				
個体数	軟体動物門	91	81	22	49 (0 ~ 91)					
	環形動物門	73	15	132	8	57 (8 ~ 132)				
	節足動物門	5		8	1	4 (0 ~ 8)				
	その他	6		118	2	32 (0 ~ 118)				
	合計	175	96	280	11	141 (11 ~ 280)				
組個成体比数 (%)	軟体動物門	52.0	84.4	7.9	34.5 (0.0 ~ 84.4)					
	環形動物門	41.7	15.6	47.1	72.7	40.6 (15.6 ~ 72.7)				
	節足動物門	2.9		2.9	9.1	2.5 (0.0 ~ 9.1)				
	その他	3.4		42.1	18.2	22.4 (0.0 ~ 42.1)				
湿重量 (g)	軟体動物門	0.41	1.61	1.40	0.86 (0.00 ~ 1.61)					
	環形動物門	1.14	0.08	4.55	0.45	1.56 (0.08 ~ 4.55)				
	節足動物門	1.20		0.01	+	0.30 (0.00 ~ 1.20)				
	その他	0.12		5.44	0.16	1.43 (0.00 ~ 5.44)				
	合計	2.87	1.69	11.40	0.61	4.14 (0.61 ~ 11.40)				
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	シス ^カ イ	89 (50.9)	シス ^カ イ	70 (72.9)	イソキンチャク目	103 (36.8)	モク ^リ オトヒメ	3 (27.3)	シス ^カ イ	43 (30.5)
	カタマカ ^リ キ ^ホ シイソメ	20 (11.4)			ハ ^{ラフ} リオソビ ^オ 属 (A型)	61 (21.8)	ネトネアテス ラチボ ^ー タ ^ク	2 (18.2)	イソキンチャク目	26 (18.4)
	ク ^リ キンテ ^ク 属	18 (10.3)			ミス ^ヒ キコ ^カ イ	47 (16.8)	ク ^リ キンテ ^ク 属	2 (18.2)	ハ ^{ラフ} リオソビ ^オ 属 (A型)	18 (12.6)
						イカリナマコ科	2 (18.2)	ミス ^ヒ キコ ^カ イ	15 (10.3)	

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位 5 種(ただし組成比 10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数及び湿重量(g)は 0.1m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量の「+」は 0.01g 未満を示す。

表 4-2-3-2 底生生物出現種一覧 [令和5年度春季分]

調査期日：令和 5年 5月16日

番号	門	綱	目	科	学名	和名			
1	刺胞動物	花虫	イソギンチャク	-	ACTINIARIA	イソギンチャク目			
2	紐形動物	-	-	-	NEMERTINEA	紐形動物門			
3	軟体動物	マキガイ	ニナ	リソツホ	Rissoiidae	リソツホ科			
4				カリハカサ	<i>Crepidula onyx</i>	シマメノウフネガイ			
5				ハ	オリレヨフハ	<i>Zeuxis castus</i>	ハナムシ		
6				フトウガイ	キセワタ	<i>Yokoyamaia ornatisissima</i>	ヨコヤマキセワタ		
7				ニマイガイ	イガイ	イガイ	<i>Musculus senhousia</i>	ホトキス	
8						ハマクサリ	ハカガイ	<i>Raetellops pulchella</i>	チヨノハナガイ
9		アサシ	アサシ			<i>Theora fragilis</i>	シズカガイ		
10		カリホトキス	カリホトキス			<i>Alvenius ojanus</i>	ケツリガイ		
11		マルスタレガイ	マルスタレガイ			<i>Veremolpa micra</i>	ヒメカノアサリ		
12		マルスタレガイ	マルスタレガイ			<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサリ		
13		環形動物	コガイ	サシハコガイ	ノラリウロコムシ	<i>Sthenelais mitsuui</i>			
14					カキコガイ	<i>Sigambra</i> sp.			
15	オトヒメコガイ				<i>Ophiodromus pugettensis</i>	モクオトヒメ			
16	コガイ				<i>Nectoneanthes latipoda</i>	ネクトネアンテス ラチホーダ			
17	コガイ				<i>Nereis multignatha</i>	マサココガイ			
18	シロカネコガイ				<i>Nephtys oligobranchia</i>	コノシロカネコガイ			
19	チロリ				<i>Glycera chirori</i>	チロリ			
20	ニカイチロリ				<i>Glycinde</i> sp.				
21	イソメ				キホシイソメ	<i>Scoletoma longifolia</i>	カタマカリキホシイソメ		
22	スビ				スビ	スビ	<i>Pseudopolydora</i> sp.		
23						スビ	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)	ハラフリオスビオ属 (A型)	
24						モロテコガイ	<i>Magelona japonica</i>	モロテコガイ	
25						ミスヒキコガイ	<i>Cirriformia tentaculata</i>	ミスヒキコガイ	
26						ツハサコガイ	<i>Spiochaetopterus costarum</i>	アサヒキツハサコガイ	
27						イトコガイ	イトコガイ	<i>Notomastus</i> sp.	
28						チマキコガイ	チマキコガイ	<i>Owenia fusiformis</i>	チマキコガイ
29						フサコガイ	ウミフサコムシ	<i>Lagis bocki</i>	ウミフサコムシ
30	ケヤリ				ケヤリ	ケヤリ	<i>Euchone</i> sp.		
31						ケヤリ	<i>Chone</i> sp.		
32	節足動物				甲殻	ヨコエビ	ユンボソコエビ	<i>Aoroidea</i> sp.	ユンボソコエビ属
33		ヨコエビ	<i>Grandidierella</i> sp.	トソコエビ属					
34		トロクタムシ	<i>Monocorophium acherusicum</i>	アリアケトロクタムシ					
35		ワレカラ	<i>Protomima</i> sp.	ムカシワレカラ属					
36		ワレカラ	<i>Caprella equilibra</i>	ケビナガワレカラ					
37		ワレカラ	<i>Caprella penantis</i>	マルエワレカラ					
38		エビ	オキエビ	オキエビ		<i>Leptocheila pugnax</i>	カトソコエビ		
39				コフシガニ		<i>Philyra heterograna</i>	ヘトリコフシ		
40				エンコウガニ		<i>Carcinoplax vestita</i>	ケフカエンコウガニ		
41				カクレガニ		<i>Pinnixa rathbuni</i>	ラスハナムメガニ		
42				ホウキムシ		ホウキムシ	<i>Phoronis</i> sp.		
43	腕足	シャミセンガイ	シャミセンガイ	<i>Lingula</i> sp.	シャミセンガイ属				
44	棘皮動物	クモヒトデ	クモヒトデ	<i>Amphioplus japonicus</i>	カキクモヒトデ				
45	ウニ	フンブク	ヒラタフンブク	<i>Echinocardium cordatum</i>	オカメフンブク				
46	ナマコ	イカリナマコ	イカリナマコ	Synaptidae	イカリナマコ科				

表 4-2-3-3 底生生物調査結果(個体数) [令和5年度春季分]

調査期日：令和 5年 5月16日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	ACTINIARIA		1		103		104
2	NEMERTINEA				3		3
3	Rissoidae		1	4			5
4	<i>Crepidula onyx</i>				2		2
5	<i>Zeuxis castus</i>				2		2
6	<i>Yokoyamaia ornatissima</i>			1	1		2
7	<i>Musculus senhousia</i>			2			2
8	<i>Raetellops pulchella</i>			4	1		5
9	<i>Theora fragilis</i>		89	70	14		173
10	<i>Alveolus ojanus</i>				1		1
11	<i>Veremolpa micra</i>		1				1
12	<i>Ruditapes philippinarum</i>				1		1
13	<i>Sthenelais mitsuii</i>		2		1		3
14	<i>Sigambra</i> sp.		7		3		10
15	<i>Ophiodromus pugettensis</i>		1			3	4
16	<i>Nectoneanthes latipoda</i>				2	2	4
17	<i>Nereis multignatha</i>				1		1
18	<i>Nephtys oligobranchia</i>		2	3	2		7
19	<i>Glycera chirori</i>		1				1
20	<i>Glycinde</i> sp.		18	1	5	2	26
21	<i>Scoletoma longifolia</i>		20	7	6		33
22	<i>Pseudopolydora</i> sp.			1			1
23	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		9	1	61		71
24	<i>Magelona japonica</i>		1				1
25	<i>Cirriformia tentaculata</i>		11		47		58
26	<i>Spirochaetopterus costarum</i>					1	1
27	<i>Notomastus</i> sp.		1				1
28	<i>Owenia fusiformis</i>				2		2
29	<i>Lagis bocki</i>			1			1
30	<i>Euchone</i> sp.			1			1
31	<i>Chone</i> sp.				2		2
32	<i>Aoroides</i> sp.		1		2		3
33	<i>Grandidierella</i> sp.					1	1
34	<i>Monocorophium acherusicum</i>				2		2
35	<i>Protomima</i> sp.				1		1
36	<i>Caprella equilibra</i>				1		1
37	<i>Caprella penantis</i>				1		1
38	<i>Leptocheila pugnax</i>		1				1
39	<i>Philyra heterograna</i>				1		1
40	<i>Carcinoplax vestita</i>		1				1
41	<i>Pinnixa rathbuni</i>		2				2
42	<i>Phoronis</i> sp.				2		2
43	<i>Lingula</i> sp.				4		4
44	<i>Amphioplus japonicus</i>		3				3
45	<i>Echinocardium cordatum</i>		1		1		2
46	Synaptidae		1		5	2	8
	種類数		22	12	30	6	46
	合計		175	96	280	11	562

注：個体数は0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m²あたりで示す。

表4-2-3-4 底生生物調査結果(湿重量) [令和5年度春季分]

調査期日：令和5年5月16日

番号	学名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	ACTINIARIA		+		4.47		4.47
2	NEMERTINEA				0.38		0.38
3	Rissoidae		+	0.01			0.01
4	<i>Crepidula onyx</i>				0.02		0.02
5	<i>Zeuxis castus</i>				0.94		0.94
6	<i>Yokoyamaia ornatissima</i>			0.01	0.01		0.02
7	<i>Musculus senhousia</i>			0.01			0.01
8	<i>Raetellops pulchella</i>			+	0.39		0.39
9	<i>Theora fragilis</i>		0.41	1.58	0.04		2.03
10	<i>Alvenius ojanus</i>				+		+
11	<i>Veremolpa micra</i>		+				+
12	<i>Ruditapes philippinarum</i>				+		+
13	<i>Sthenelais mitsuii</i>		0.01		0.03		0.04
14	<i>Sigambra</i> sp.		0.01		0.01		0.02
15	<i>Ophiodromus pugettensis</i>		+			0.01	0.01
16	<i>Nectoneanthes latipoda</i>				0.15	0.42	0.57
17	<i>Nereis multignatha</i>				+		+
18	<i>Nephtys oligobranchia</i>		0.01	0.01	0.01		0.03
19	<i>Glycera chirori</i>		0.01				0.01
20	<i>Glycinde</i> sp.		0.18	0.01	0.03	0.01	0.23
21	<i>Scoletoma longifolia</i>		0.26	0.03	0.11		0.40
22	<i>Pseudopolydora</i> sp.			0.01			0.01
23	<i>Paraprionospio</i> sp. (A型)		0.17	0.02	1.19		1.38
24	<i>Magelona japonica</i>		+				+
25	<i>Cirriformia tentaculata</i>		0.48		2.92		3.40
26	<i>Spiochaetopterus costarum</i>					0.01	0.01
27	<i>Notomastus</i> sp.		0.01				0.01
28	<i>Owenia fusiformis</i>				0.09		0.09
29	<i>Lagis bocki</i>			+			+
30	<i>Euchone</i> sp.			+			+
31	<i>Chone</i> sp.				0.01		0.01
32	<i>Aroides</i> sp.		+		+		+
33	<i>Grandidierella</i> sp.					+	+
34	<i>Monocorophium acherusicum</i>				+		+
35	<i>Protomima</i> sp.				+		+
36	<i>Caprella equilibra</i>				+		+
37	<i>Caprella penantis</i>				+		+
38	<i>Leptocheila pugnax</i>		0.01				0.01
39	<i>Philyra heterograna</i>				0.01		0.01
40	<i>Carcinoplax vestita</i>		1.13				1.13
41	<i>Pinnixa rathbuni</i>		0.06				0.06
42	<i>Phoronis</i> sp.				0.02		0.02
43	<i>Lingula</i> sp.				0.14		0.14
44	<i>Amphioplus japonicus</i>		0.01				0.01
45	<i>Echinocardium cordatum</i>		0.01		0.27		0.28
46	Synaptidae		0.10		0.16	0.16	0.42
	種類数		22	12	30	6	46
	合計		2.87	1.69	11.40	0.61	16.57

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量(g)は0.1m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.4m²あたりで示す。

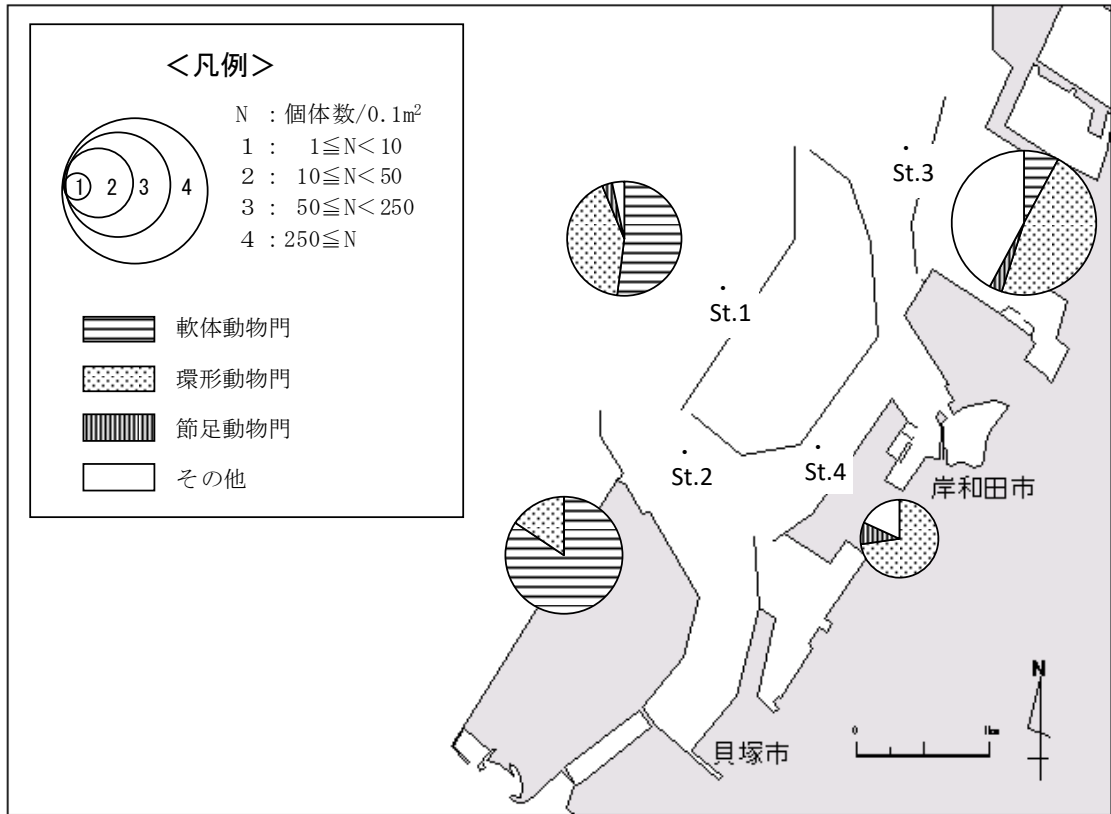


図4-2-3 底生生物の水平分布 [令和5年度春季分]

表4-2-4-1 魚卵調査結果概要 [令和5年度春季分]

調査年月日:令和 5年 5月16日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	7	8	6	6	8 (6 ~ 8)
個数	85,821	51,082	113,851	5,531	64,071 (5,531 ~ 113,851)
主要種 個数 (カッコ内は組成比：%)	カタクチイワシ 80,278 (93.5)	カタクチイワシ 46,412 (90.9)	カタクチイワシ 112,245 (98.6)	カタクチイワシ 3,189 (57.7) 単脂卵3 0.81~0.89mm 2,074 (37.5)	カタクチイワシ 60,531 (94.5)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個数は1,000m³あたりの数値で示す。

表4-2-4-2 魚卵出現種一覧 [令和5年度春季分]

調査年月日:令和5年5月16日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシ	ニシ	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ
2				カタチイワシ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイワシ
3			ススキ	サバ	<i>Scomberomorus niphonius</i>	サワラ
4			ウハウオ	ネスッポ	Callionymidae	ネスッポ科
5			不明	不明	Unidentified s.o. egg-1	単脂卵1 0.64~0.70mm
6					Unidentified s.o. egg-2	単脂卵2 0.76~0.77mm
7					Unidentified s.o. egg-3	単脂卵3 0.81~0.89mm
8					Unidentified s.o. egg-4	単脂卵4 0.90~1.050mm

表4-2-4-3 魚卵調査結果(個数) [令和5年度春季分]

調査年月日:令和5年5月16日

番号	学名	和名	調査点	St.1	St.2	St.3	St.4	合計
1	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ		362	130	136	39	667
2	<i>Engraulis japonicus</i>	カタチイワシ		80,278	46,412	112,245	3,189	242,124
3	<i>Scomberomorus niphonius</i>	サワラ		10	7			17
4	Callionymidae	ネスッポ科		22	12	25	19	78
5	Unidentified s.o. egg-1	単脂卵1 0.64~0.70mm		102	120		41	263
6	Unidentified s.o. egg-2	単脂卵2 0.76~0.77mm			2	2		4
7	Unidentified s.o. egg-3	単脂卵3 0.81~0.89mm		4,198	3,813	1,395	2,074	11,480
8	Unidentified s.o. egg-4	単脂卵4 0.90~1.050mm		849	586	48	169	1,652
	種類数			7	8	6	6	8
	合計			85,821	51,082	113,851	5,531	256,285

注:1.個数は1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m³あたりで示す。

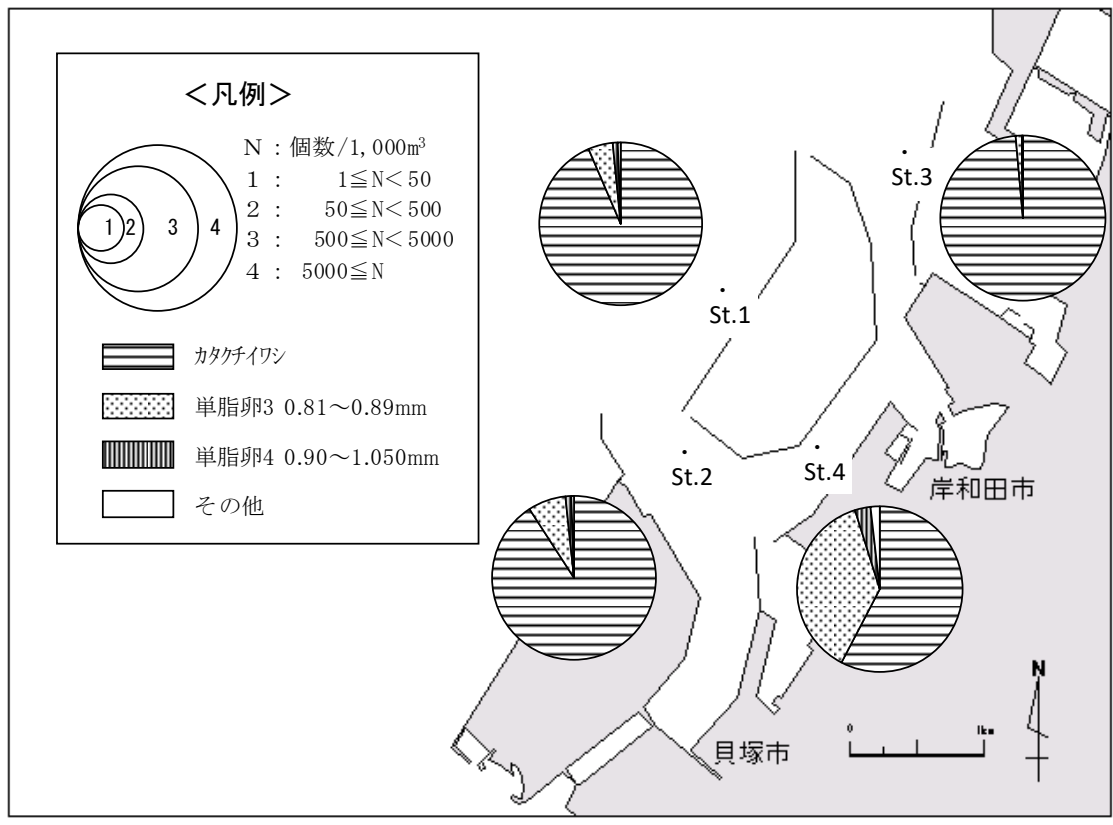


図4-2-4-1 魚卵の水平分布 [令和5年度春季分]

表4-2-4-4 稚仔魚調査結果概要 [令和5年度春季分]

調査年月日:令和 5年 5月16日

項目 \ 調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	平均 (最小 ~ 最大)
種類数	6	8	9	11	11 (6 ~ 11)
個体数	157	245	303	904	402 (157 ~ 904)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	コノシロ 88(56.1) カタクチイワシ 29(18.5) クロダイ 16(10.2)	カタクチイワシ 76(31.0) カサコ [°] 67(27.3) コノシロ 58(23.7)	コノシロ 88(29.0) カタクチイワシ 86(28.4) イソキ [°] ンボ [°] 56(18.5) カサコ [°] 40(13.2)	コノシロ 377(41.7) カタクチイワシ 239(26.4)	コノシロ 153(38.0) カタクチイワシ 108(26.7) カサコ [°] 49(12.1)

- 注：1. 種類数の平均は総種類数を示す。
 2. 主要種は各調査点での上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 個体数は1,000m³あたりの数値で示す。

表4-2-4-5 稚仔魚出現種一覧 [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	脊椎動物	硬骨魚	ニシソ	ニシソ	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ
2				カタクチイリソ	<i>Engraulis japonicus</i>	カタクチイリソ
3			スス ^キ	タイ	<i>Pagrus major</i>	マダ ^イ
4					<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダ ^イ
5				ハセ ^ゴ	<i>Luciogobius</i> sp.	ミス ^{ハセ} 属
6				Gobiidae		ハセ ^科
7				イソギ ^{ンボ}	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イソギ ^{ンボ}
8					<i>Omobranchus elegans</i>	ナハ ^カ
9			カサコ ^ゴ	フサカサコ ^ゴ	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ ^ゴ
10			ウハ ^{ウオ}	ネス ^{ッポ}	Callionymidae	ネス ^{ッポ} 科
11			カレイ	ヒラメ	Paralichthyidae	ヒラメ科

表4-2-4-6 稚仔魚調査結果（個体数） [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16日

番号	学名	和名	調査点	St. 1	St. 2	St. 3	St. 4	合計
1	<i>Konosirus punctatus</i>	コノシロ		88	58	88	377	611
2	<i>Engraulis japonicus</i>	カタクチイリソ		29	76	86	239	430
3	<i>Pagrus major</i>	マダ ^イ					4	4
4	<i>Acanthopagrus schlegeli</i>	クロダ ^イ		16	5	6	47	74
5	<i>Luciogobius</i> sp.	ミス ^{ハセ} 属				2	12	14
6	Gobiidae	ハセ ^科			9	4	33	46
7	<i>Pictiblennius yatabei</i>	イソギ ^{ンボ}		6	14	56	60	136
8	<i>Omobranchus elegans</i>	ナハ ^カ			2	4	19	25
9	<i>Sebastes marmoratus</i>	カサコ ^ゴ		10	67	40	78	195
10	Callionymidae	ネス ^{ッポ} 科		8	14	17	33	72
11	Paralichthyidae	ヒラメ科					2	2
	種類数			6	8	9	11	11
	合計			157	245	303	904	1,609

注：個体数は1,000m³あたりの数値で示す。ただし調査点合計の欄は4,000m³あたりで示す。

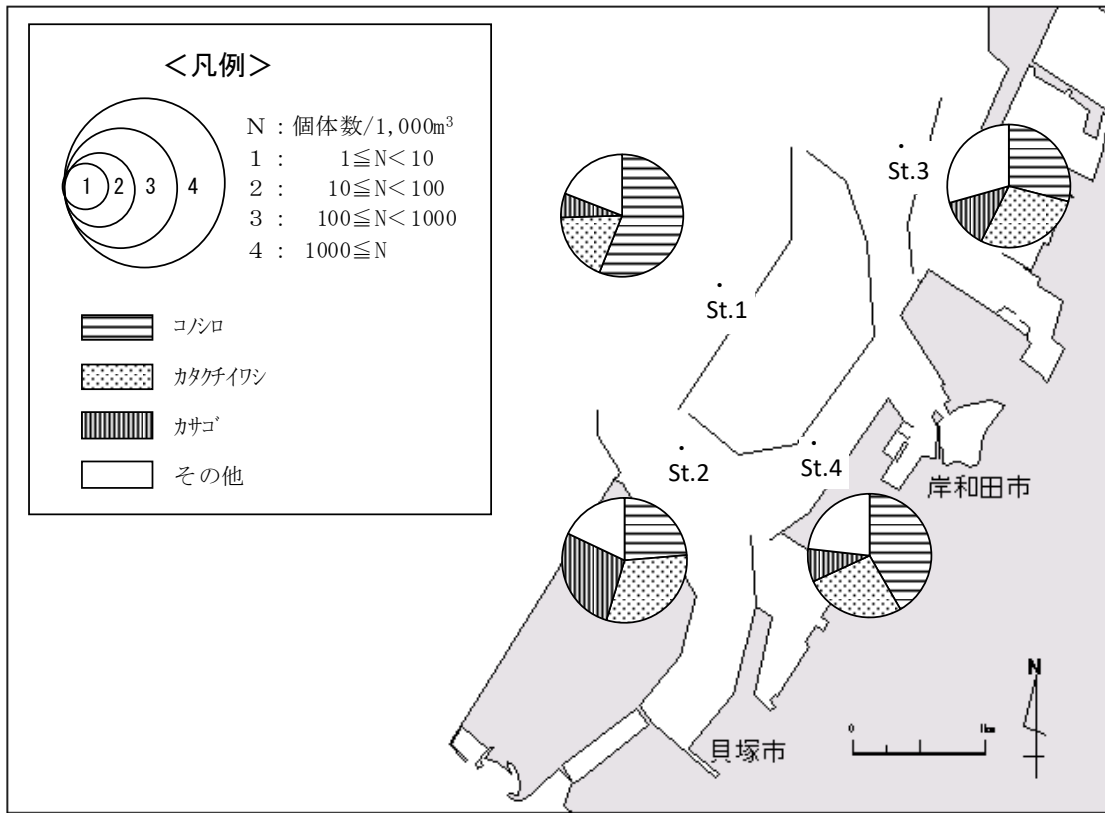


図 4 - 2 - 4 - 2 稚仔魚の水平分布 [令和 5 年度春季分]

表 4-2-5-1 (1) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日: 令和 5年 5月16日

S t . A

調査時刻: 9:10~10:45

調査方法: ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18																				
基質		コンクリートケーソン																																					
出現種 \ 水深 (m)		+1.0	0.0	1.0			2.0			3.0			4.0			5.0			6.0			7.0			8.0														
植 物	1 シロ			+	15	10	+																																
	2 アオサ属				+			+																															
	3 フクロノリ				5	5	10	5	5	+	+																												
	4 偽ノス科				+	+	+																																
	5 カハノリ										+											+																	
	6 カサキソウ													+	+							+	+																
	7 スカケハニ																					+	+																
	8 藍藻綱																					+	+																
動 物	1 アラタマキビガイ	(51)																																					
	2 タマキビガイ	(2)																																					
	3 イワブシツボ	25	60	5																																			
	4 キクノボガイ		(2)																																				
	5 カラマツガイ		(2)																																				
	6 マカキ		20	5																																			
	7 ムラサキガイ		+	+																																			
	8 タテシマイソキソウ		(7)	(22)	(8)	(27)	(6)	(3)				(1)	(1)	(1)	(1)																								
	9 カサシコカイ科		5	50	5	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+																							
	10 群体性ホヤ類			+	30	60	35	60	60	70	40	65	35	10	5	5	+	5	5																				
	11 コケムシ綱			5				+	+	+	5	10	5	10	15	10	10	5	+	+																			
	12 シロホヤ				(7)	(11)	(24)	(25)	(21)	(18)	(15)	(20)	(13)	(6)	(10)	(1)																							
	13 シカクソウツボ				+		+	+																															
	14 フサコケムシ					+			+																														
	15 ヒトロムシ綱						+		+																														
	16 単体性ホヤ類					(3)																																	
	17 チキレイソキソウ					5	5	5	+	+	+	+	+	+	+	+																							
	18 カミソウ類の卵塊					+	+			+																													
	19 マヒトテ								(1)						(1)	(1)	(1)																						
	20 普通海綿綱									+					+	5																							
	21 エボヤ										(1)	(1)	(2)																										
	22 多岐腸目													(1)								(1)																	
	23 ヒメホリキムシ													+	+	+	+																						
	24 アミコケムシ科													+	+	+	+	5																					
	25 イソキソウ目															+	5	+																					
	26 泥巣															+	5																						
	27 ユレイボヤ属																																						
	28 小マキヒトテ																																						(1)

注)1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表4-2-5-1(2) 付着生物出現種一覧(目視観察)

調査日: 令和5年5月16日

S.t.B

調査時刻: 11:10~13:00

調査方法: ベルトトランセクト法

観察枠No.		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
基質		被覆石																
出現種	水深(m)	+1.0	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0	6.0	7.0								
植 物	1 アオリ属			+						+								
	2 オキツリ			20	5	5	10	5	+									
	3 アナアサ			+	5	15	15	25		10	15	+						
	4 ムカデノリ			+	10	20	25	10	10	+								
	5 エチコカニテ			+	+	5	+		+									
	6 フダラク				5	15	5	5										
	7 フクロリ				+			5			15	+	+					
	8 タマハキモク				5	5	10			5	5	10						
	9 カハノリ				+	+					5	5	+	10	+	+	+	
	10 ヒリヒバ					+												
	11 アミシグサ科					5	+		5			+						
	12 ウルシマモ						+		+									
	13 タシラ属						+	5	5	15	15	25	70	40	+	5	+	
	14 リカメ							5			+							
	15 シキンリ								+	+	+		+	15				
	16 タオキヅク												15		+	+	+	
	17 スカケハニ													10	+	+	+	
動 物	1 カメテ	+	+															
	2 イシタミカイ		(1)															
	3 キツコシ		+	+														
	4 ヨキナガカイ科		(1)	(7)														
	5 ヨモカサカイ			(2)														
	6 キクノハカイ			(3)														
	7 マガキ				+													
	8 タテシマイキンチャク			(3)														
	9 カンサシカイ科			50	70	25	15	15	10	15	15	25	+	5				
	10 オオヒカイ			(1)		(2)	(8)	(3)			(2)	(2)						
	11 ヒメホキムシ			5	15	10	+	5	5	5								
	12 ホンヤトカリ科			(1)								(3)						
	13 イボニシ				(1)													
	14 群体性ホヤ類				+				+		+							
	15 シロホキ					(1)	(1)											
	16 シンクワシツボ						+	+	+	+	+	+	+	+				
	17 コロキカイ							(1)										
	18 イトマキヒトテ							(1)										
	19 コシタカガナガ											(1)	(1)		(2)			
	20 キクザル属											(2)	(2)	(1)				
	21 コケムシ綱												+			+		
	22 マナコ													(1)				
	23 尋常海綿綱													+	+			

注)1. 数字は被度(%)を表し、+記号は5%以下、r記号は1%未満を示す。

2. ()内の数字は個体数を表す。

表 4-2-5-2 付着生物(植物)藻長測定結果

調査日：令和 5年 5月16日

出現種\地点	S t . A	S t . B
藍藻綱	5mm	---
アオリ属	---	5mm~10mm
アアオサ	---	30mm~200mm
アサ属	10mm~20mm	---
ミル	50mm~100mm	---
アシゲサ科	---	50mm~100mm
フクロリ	10mm~80mm	20mm~70mm
ワカメ	---	150mm~300mm
タマハキモク	---	200mm~400mm
エチコカニテ	---	20mm~30mm
ヒリヒバ	---	25mm
スカケベニ	10mm~30mm	40mm~180mm
シキンリ	---	70mm~100mm
ムカテノリ	---	100mm~150mm
フダラク	---	150mm~300mm
オキツリ	---	30mm~40mm
ツルシラモ	---	150mm~250mm
カハノリ	70mm	50mm~150mm
タヤギソウ	30mm~60mm	250mm
イギス科	5mm~10mm	---
ダシア属	---	50mm~100mm

調査年月日：令和 5年 5月16日

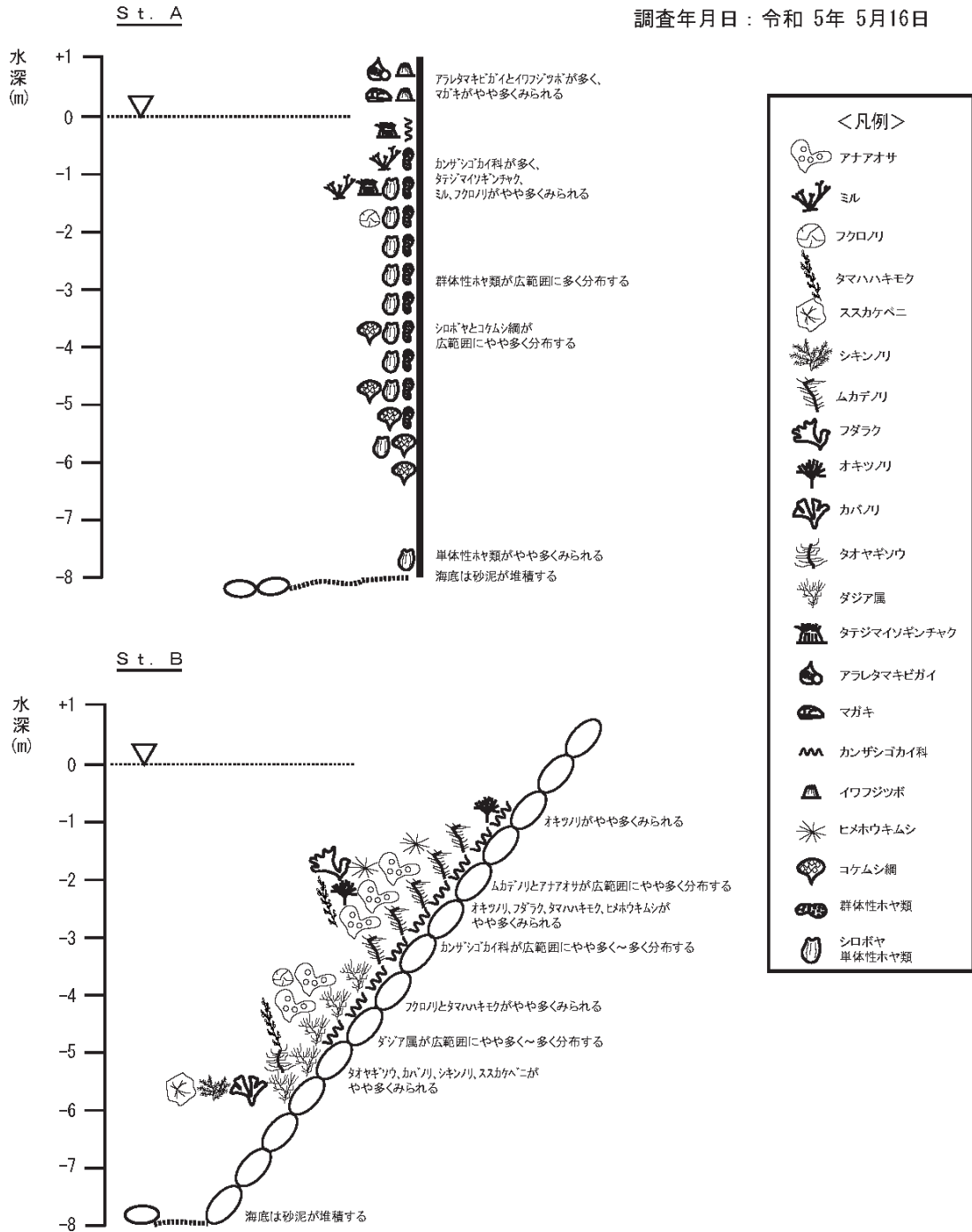


図 4 - 2 - 5 - 1 調査測点断面模式

水深(m)

【調査点A】

調査日:令和 5年 5月16日

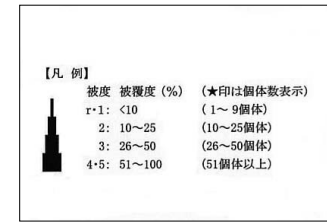
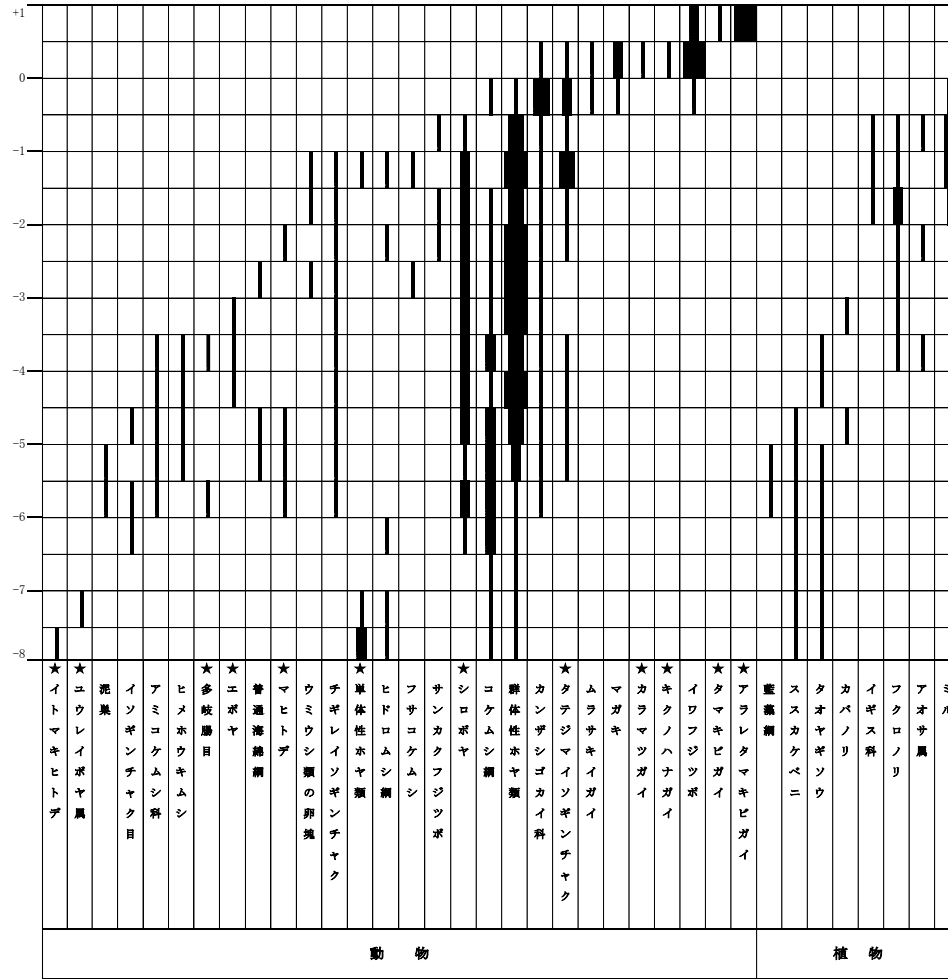


図4-2-5-2(1) 主な付着生物の鉛直分布

水深(m)

【調査点B】

調査日:令和 5年 5月16日

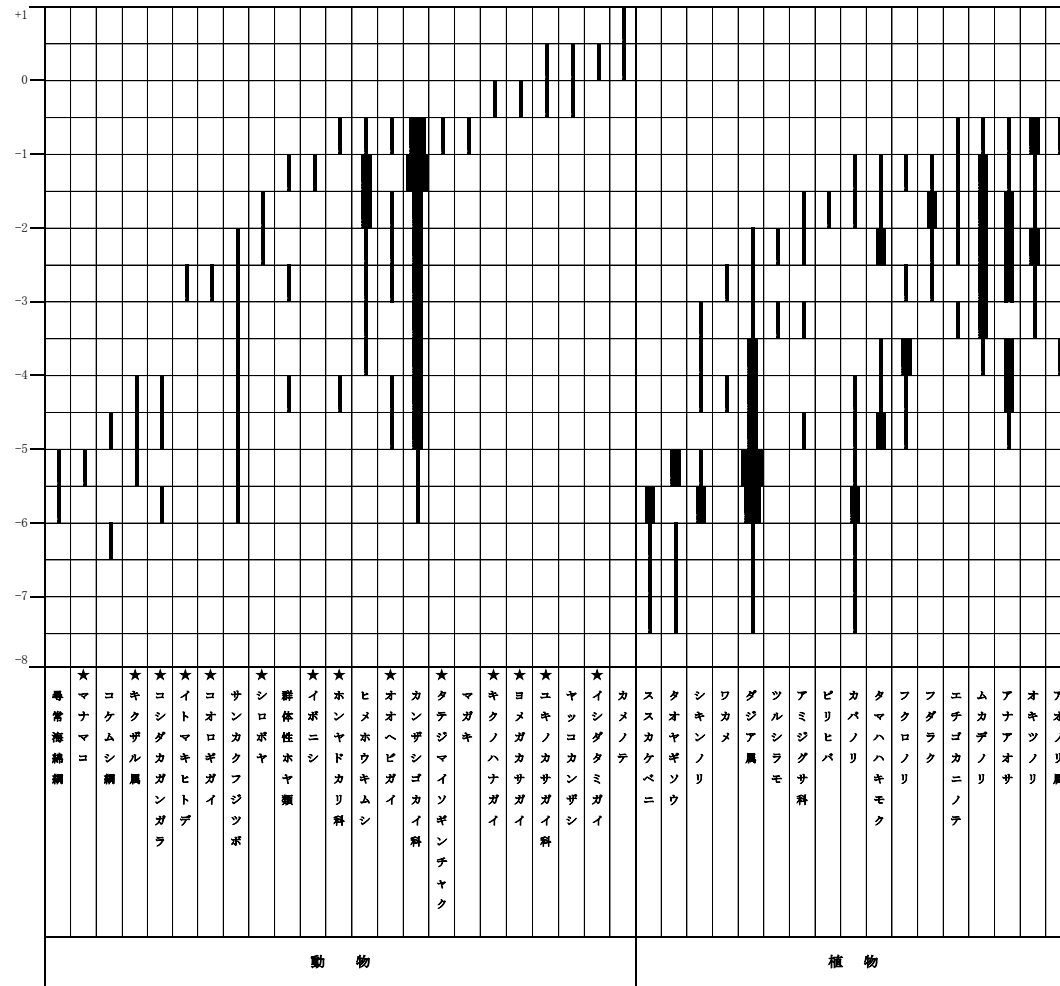


図4-2-5-2(2) 主な付着生物の鉛直分布

表4-2-5-3 付着生物調査結果概要(坪刈り：植物) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)	
		上層	中層	下層	上層	中層	下層		
種類数	緑藻植物門		2	1	1	3	3	4 (0 ~ 3)	
	褐藻植物門		1	1		1	2	2 (0 ~ 2)	
	紅藻植物門		1	1		7	9	9 (0 ~ 9)	
	その他				1			1 (0 ~ 1)	
	合計	0	4	3	2	11	14	16 (0 ~ 14)	
湿重量 (g)	緑藻植物門		23.91	0.05	+	7.94	23.30	9.20 (0.00 ~ 23.91)	
	褐藻植物門		0.68	12.06		0.53	14.95	4.70 (0.00 ~ 14.95)	
	紅藻植物門		0.18	0.10		0.28	70.25	11.80 (0.00 ~ 70.25)	
	その他				+			+ (0.00 ~ +)	
	合計		24.77	12.21	+	8.75	108.50	25.70 (0.00 ~ 108.50)	
組成重量 (%)	緑藻植物門		96.5	0.4	+	90.7	21.5	35.8 (0.0 ~ 96.5)	
	褐藻植物門		2.7	98.8		6.1	13.8	18.3 (0.0 ~ 98.8)	
	紅藻植物門		0.7	0.8		3.2	64.7	45.9 (0.0 ~ 64.7)	
	その他				+			+	
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)		ミル	23.89(96.4)	フクロリ	12.06(98.8)	アオリ属 + (50.0)	アニアサ 7.82(89.4)	ムカデノリ 60.68(55.9)	ムカデノリ 10.13(39.4)
						ヒビクラ科 + (50.0)		アニアサ 23.29(21.5)	アニアサ 5.19(20.2)
							タマハキモク 14.45(13.3)	ミル 3.98(15.5)	

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。ただし、0.01g/0.09m²未満の場合は除く。
 4. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-4 付着生物出現種一覧(坪刈り：植物) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	緑藻植物	緑藻	アオサ	アオサ	<i>Enteromorpha</i> sp.	アオサ属
2					<i>Ulva pertusa</i>	アブアサ
3			シオクサ	シオクサ	<i>Cladophora</i> sp.	シオクサ属
4			ミル	ミル	<i>Codium fragile</i>	ミル
5	褐藻植物	褐藻	カキモリ	カキモリ	<i>Colpomenia sinuosa</i>	フクロリ
6			ヒバマタ	ホンタラ	<i>Sargassum muticum</i>	タマハキモク
7	紅藻植物	紅藻	サンゴモ	サンゴモ	<i>Amphiroa zonata</i>	ウスカワエノテ
8			テングサ	テングサ	<i>Gelidium elegans</i>	マクサ
9			スキノリ	ムカデノリ	<i>Grateloupia filicina</i>	ムカデノリ
10					<i>Grateloupia lanceolata</i>	フタラク
11					<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>	オキツリ
12			マサコシバリ	ワツナギツウ	<i>Lomentaria hakodatensis</i>	コスシフツナギ
13			イキス	イキス	<i>Ceramium</i> sp.	イキス属
14				ダシア	<i>Dasya</i> sp.	ダシア属
15		フジマツモ	<i>Polysiphonia</i> sp.	イトクサ属		
16	黄色植物	珪藻	羽状	ナビクラ	Naviculaceae	ナビクラ科

表4-2-5-5 付着生物調査結果(坪刈り：植物：湿重量) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16日

番号	学名	調査点層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	<i>Enteromorpha</i> sp.					+	0.01	+	0.01
2	<i>Ulva pertusa</i>						7.82	23.29	31.11
3	<i>Cladophora</i> sp.			0.02	0.05		0.11	0.01	0.19
4	<i>Codium fragile</i>			23.89					23.89
5	<i>Colpomenia sinuosa</i>			0.68	12.06		0.53	0.50	13.77
6	<i>Sargassum muticum</i>							14.45	14.45
7	<i>Amphiroa zonata</i>						0.02	0.41	0.43
8	<i>Gelidium elegans</i>						0.01	0.08	0.09
9	<i>Grateloupia filicina</i>						0.12	60.68	60.80
10	<i>Grateloupia lanceolata</i>							4.46	4.46
11	<i>Ahnfeltiopsis flabelliformis</i>						0.04	4.01	4.05
12	<i>Lomentaria hakodatensis</i>						0.08	0.59	0.67
13	<i>Ceramium</i> sp.			0.18	0.10		+	+	0.28
14	<i>Dasya</i> sp.						0.01	0.01	0.02
15	<i>Polysiphonia</i> sp.							0.01	0.01
16	Naviculaceae					+			+
	種類数		0	4	3	2	11	14	16
	合計		0.00	24.77	12.21	+	8.75	108.50	154.23

注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 「+」は0.01g未満を、「-」は計量困難を示す。
 3. 湿重量(g)の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-6(1) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：個体数) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
種類数	軟体動物門	14	8	9	4	9	11	30 (4 ~ 14)
	環形動物門	9	13	14		13	8	22 (0 ~ 14)
	節足動物門	9	13	17	6	9	14	29 (6 ~ 17)
	その他	3	11	18		11	7	23 (0 ~ 18)
	合計	35	45	58	10	42	40	104 (10 ~ 58)
個体数	軟体動物門	626	78	346	11	123	151	223 (11 ~ 626)
	環形動物門	1,038	936	1,198		931	55	693 (0 ~ 1,198)
	節足動物門	2,681	659	1,230	64	1,053	492	1,030 (64 ~ 2,681)
	その他	253	104	611		1,286	89	391 (0 ~ 1,286)
	合計	4,598	1,777	3,385	75	3,393	787	2,336 (75 ~ 4,598)
組成体比数 (%)	軟体動物門	13.6	4.4	10.2	14.7	3.6	19.2	9.5 (3.6 ~ 19.2)
	環形動物門	22.6	52.7	35.4		27.4	7.0	29.7 (0.0 ~ 52.7)
	節足動物門	58.3	37.1	36.3	85.3	31.0	62.5	44.1 (31.0 ~ 85.3)
	その他	5.5	5.9	18.1		37.9	11.3	16.7 (0.0 ~ 37.9)
主要種 個体数 (カッコ内は組成比：%)	イワシツボ	2,513 (54.7)	エゾカサネカンザシ 660 (37.1)	エゾカサネカンザシ 904 (26.7)	マルエラワレカラ 21 (28.0)	フォロニス属 1,248 (36.8)	マルエラワレカラ 300 (38.1)	イワシツボ 419 (17.9)
	ヤッコカンザシ	729 (15.9)	ウミミスミシ科 494 (27.8)	ウミミスミシ科 815 (24.1)	タテソコエビ属 14 (18.7)	トロクタミシ属 624 (18.4)		エゾカサネカンザシ 319 (13.7)
			スチエラ科 485 (14.3)		ウミミスミシ科 11 (14.7)			ウミミスミシ科 242 (10.4)
					ユンボソコエビ科 9 (12.0)			

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 種類数の平均欄の数値は総種類数を示す。
 3. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 4. 個体数は0.09m²あたりの数値で示す。

表4-2-5-6(2) 付着生物調査結果概要(坪刈り：動物：湿重量) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16日

項目	調査点 層	St. A			St. B			平均 (最小 ~ 最大)
		上層	中層	下層	上層	中層	下層	
湿重量 (g)	軟体動物門	739.95	4.25	14.56	11.32	7.82	7.03	130.82 (4.25 ~ 739.95)
	環形動物門	11.11	15.88	31.83		9.27	1.28	11.56 (0.00 ~ 31.83)
	節足動物門	18.32	3.37	6.28	0.08	1.98	1.27	5.22 (0.08 ~ 18.32)
	その他	5.10	324.24	708.88		2.97	0.99	173.70 (0.00 ~ 708.88)
	合計	774.48	347.74	761.55	11.40	22.04	10.57	321.30 (10.57 ~ 774.48)
組成重量 (%)	軟体動物門	95.5	1.2	1.9	99.3	35.5	66.5	40.7 (1.2 ~ 99.3)
	環形動物門	1.4	4.6	4.2		42.1	12.1	3.6 (0.0 ~ 42.1)
	節足動物門	2.4	1.0	0.8	0.7	9.0	12.0	1.6 (0.7 ~ 12.0)
	その他	0.7	93.2	93.1		13.5	9.4	54.1 (0.0 ~ 93.2)
主要種 湿重量 (カッコ内は組成比：%)	マカキ	711.79(91.9)	スチエラ科 189.85(54.6)	スチエラ科 361.77(47.5)	ヨモカカサガイ 5.28(46.3)	エゾカサネガイ 3.76(17.1)	コシタカサガイ 4.99(47.2)	マカキ 118.63(36.9)
			ホトリリス科 90.73(26.1)	シロホヤ 188.33(24.7)	カノアシ 3.79(33.2)	ヒメケハタヒサガラガイ 3.73(16.9)		スチエラ科 91.97(28.6)
					イシタミガイ 2.14(18.8)			シロホヤ 36.19(11.3)

- 注：1. 上層は平均水面、中層は大潮最低低潮面、下層は大潮最低低潮面-1mを示す。
 2. 主要種は各調査点の各層で上位5種(ただし組成比10%以上のもの)を示す。
 3. 湿重量は0.09m²あたりの数値で示す。
 4. 湿重量が0.01g/0.09m²未満の場合、湿重量及び湿重量組成比は「+」で示す。

表4-2-5-7(1) 付着生物出現種一覧(坪刈り:動物) [令和5年度春季分]

調査年月日:令和5年5月16日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
1	海綿動物	石灰海綿	—	—	CALCAREA	石灰海綿綱
2		普通海綿	—	—	DEMOSPONGIAE	普通海綿綱
3	刺胞動物	ヒトロムシ	ヒトロムシ	ウミサカヅキガキ	Campanulariidae	ウミサカヅキガキ科
4		—	—	—	HYDROZOA	ヒトロムシ綱
5		花虫	イソギンチャク	タテジマイソギンチャク	<i>Haliplanella lineata</i>	タテジマイソギンチャク
6		—	—	—	ACTINIARIA	イソギンチャク目
7	扁形動物	ウスムシ	ヒラムシ	—	POLYCLADIDA	ヒラムシ目
8	紐形動物	—	—	—	NEMERTINEA	紐形動物門
9	軟体動物	ヒサウガイ	ヒサウガイ	ケハダヒサウガイ	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>	ヒメケハダヒサウガイ
10		—	—	—	—	ヒサウガイ
11		—	—	—	—	ヒサウガイ
12		マキガイ	オキエビス	ツバハカサガイ	<i>Cellana toreuma</i>	ヨムガカサガイ
13		—	—	—	—	ウノアソ
14		—	—	—	—	ヒメコサウガイ
15		—	—	—	—	Collisella sp.
16		—	—	—	—	Monodonta labio f. confusa
17		—	—	—	—	Omphalius rusticus
18		—	—	—	—	Cantharidus japonicus
19		—	—	—	—	Peasiella roepstorffiana
20		—	—	—	—	Diala varia
21		—	—	—	—	Serpulorbis imbricatus
22		—	—	—	—	Crepidula onyx
23		—	—	—	—	Thais clavigera
24		—	—	—	—	Mitrella bicincta
25		—	—	—	—	Alexania inazawai
26		—	—	—	—	Pyramidellidae
27		—	—	—	—	Haloa japonica
28		—	—	—	—	NUDIBRANCHIA
29		—	—	—	—	Siphonaria japonica
30		—	—	—	—	Barbatia virescens
31		—	—	—	—	Modiolus nipponicus
32		—	—	—	—	Musculus cupreus
33		—	—	—	—	Mytilus edulis
34		—	—	—	—	Crassostrea gigas
35		—	—	—	—	Crassostrea nippona
36		—	—	—	—	Chama sp.
37		—	—	—	—	Petricolidae
38		—	—	—	—	Hiatella orientalis
39	環形動物	ゴカイ	サシハゴカイ	ウロコムシ	Harmothoe sp.	ミロウロコムシ
40		—	—	—	—	Halosydna brevisetosa
41		—	—	—	—	Lepidonotus helotypus
42		—	—	—	—	Lepidonotus sp.
43		—	—	—	—	Eulalia sp.
44		—	—	—	—	Genetyllis sp.
45		—	—	—	—	Ophiodromus sp.
46		—	—	—	—	Syllinae
47		—	—	—	—	Nereis heterocirrata
48		—	—	—	—	Nereis multignatha
49		—	—	—	—	Perinereis cultrifera
50		—	—	—	—	Pseudonereis variegata
51		—	—	—	—	Dorvilleidae
52		—	—	—	—	Polydora sp.
53		—	—	—	—	Cirriformia tentaculata
54		—	—	—	—	Dodecaceria sp.
55		—	—	—	—	Polyopthalmus pictus
56		—	—	—	—	Streblosoma sp.
57		—	—	—	—	Sabella sp.
58		—	—	—	—	Sabellidae
59		—	—	—	—	Hydroides ezoensis
60		—	—	—	—	Fomatoleios krausii
61	節足動物	甲殻	フシツボ	イワフシツボ	<i>Chthamalus challengeri</i>	イワフシツボ
62		—	—	—	—	Balanus trigonus
63		—	—	—	—	Balanidae
64		—	—	—	—	Anatanais normani
65		—	—	—	—	Paranthuridae
66		—	—	—	—	Janiridae
67		—	—	—	—	Cirolana harfordi japonica
68		—	—	—	—	Dynoides dentisinus
69		—	—	—	—	Ampithoe sp.
70		—	—	—	—	Aoridae
71		—	—	—	—	Corophium sp.
72		—	—	—	—	Jassa sp.
73		—	—	—	—	Stenothoe sp.
74		—	—	—	—	Hyale sp.
75		—	—	—	—	Elasmopus japonicus
76		—	—	—	—	Dexamnidae
77		—	—	—	—	Caprella equilibra
78		—	—	—	—	Caprella penantis
79		—	—	—	—	Caprella scaura diceros
80		—	—	—	—	Hippolytidae

表4-2-5-7(2) 付着生物出現種一覧(坪刈り：動物) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16日

番号	門	綱	目	科	学名	和名
81	節足動物	甲殻	エビ	ホンヤトカリ	Paguridae	ホンヤトカリ科
82				ホコタマシ	<i>Pachycheles stevensii</i>	コフホコタマシ
83				オウギガニ	<i>Pilumnus minutus</i>	ヒメクワガニ
84					<i>Sphaerozium nitidus</i>	スヘスヘオウギガニ
85				カクレガニ	<i>Pinnotheres</i> sp.	シロビソノ属
86				イワガニ	<i>Gaeticus depressus</i>	ヒライワガニ
87					<i>Nanosesarma gordonii</i>	ヒメハシケイガニ
88				クモガニ	<i>Pyromaia tuberculata</i>	イッカリクモガニ
89					<i>Pugettia quadridens quadridens</i>	ヨウバモガニ
90	触手動物	ホウキムシ	ホウキムシ	Phoronis sp.	フエロニス属	
91		コケムシ	フサコケムシ	Bugulidae	フサコケムシ科	
92			トケコケムシ	Scrupocellariidae	トケコケムシ科	
93			ヒラコケムシ	Schizoporellidae	ヒラコケムシ科	
94			コフコケムシ	Celleporinidae	コフコケムシ科	
95	棘皮動物	クモヒトデ	—	OPHIUROIDEA	クモヒトデ綱	
96		ウニ	ホノウニ	<i>Hemicentrotus pulcherrimus</i>	ホノウニ	
97		ナマコ	—	HOLOTHUROIDEA	ナマコ綱	
98	原索動物	ホヤ	ホリクリエ	Polyclinidae	ホリクリエ科	
99			ジゲムシ	Didemnidae	ジゲムシ科	
100			キオナ	<i>Ciona savignyi</i>	ユウレイホヤ	
101		マホヤ	ホトリルス	Botryllidae	ホトリルス科	
102			スチエラ	<i>Styela plicata</i>	シロホヤ	
103				Styelidae	スチエラ科	
104			ヒウラ	Pyuridae	ヒウラ科	

表4-2-5-8(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16日

番号	学名	調査点 層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	CALCAREA				*			*	
2	DEMOSPONGIAE				*			*	
3	Campanulariidae				*			*	
4	HYDROZOA					*		*	
5	<i>Haliplanella lineata</i>		43	25	52		1	121	
6	ACTINIARIA						14	1	
7	POLYCLADIDA		44	4	19		2	69	
8	NEMERTINEA		166	16	6		6	5	
9	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		95	18	14		33	6	
10	<i>Mopalia retifera</i>						1	1	
11	<i>Liolophura japonica</i>		32	6				38	
12	<i>Cellana toreuma</i>		1			1		2	
13	<i>Patelloida saccharina</i>		1			4		5	
14	<i>Patelloida pygmaea</i>		54			5		3	
15	<i>Collisella</i> sp.		3					3	
16	<i>Monodonta labio</i> f. <i>confusa</i>					1		1	
17	<i>Omphalium rusticus</i>						2	2	
18	<i>Cantharidus japonicus</i>						5	5	
19	<i>Peasiella roepstorffiana</i>		6					6	
20	<i>Diala varia</i>						3	52	
21	<i>Serpulorbis imbricatus</i>					1	1	2	
22	<i>Crepidula onyx</i>						2	2	
23	<i>Thais clavigera</i>		33	1			2	36	
24	<i>Mitrella bicincta</i>				20			4	
25	<i>Alexania inazawai</i>		21	1	1			23	
26	Pyramidellidae						2	2	
27	<i>Haloa japonica</i>					1		1	
28	NUDIBRANCHIA				2			2	
29	<i>Siphonaria japonica</i>		12					12	
30	<i>Barbatia virescens</i>		8		1			9	
31	<i>Modiolus nipponicus</i>				5			5	
32	<i>Musculus cupreus</i>			9	79			88	
33	<i>Mytilus edulis</i>		108	30	53			191	
34	<i>Crassostrea gigas</i>		185					185	
35	<i>Crassostrea nippona</i>			1				1	
36	<i>Chama</i> sp.						4	4	
37	Petricolidae		67	12		4	1	84	
38	<i>Hiatella orientalis</i>				171	76	71	318	
39	<i>Harmothoe</i> sp.			1	6	14	3	24	
40	<i>Halosydna brevisetosa</i>			6	17	10		33	
41	<i>Lepidonotus helotypus</i>				2			2	
42	<i>Lepidonotus</i> sp.		45	3		3	2	53	
43	<i>Eulalia</i> sp.		59	2	10			71	
44	<i>Genetyllis</i> sp.		18					18	
45	<i>Ophiodromus</i> sp.			5	16	77		98	
46	Syllinae		104	26	59		56	7	
47	<i>Nereis heterocirrata</i>		1					1	
48	<i>Nereis multignatha</i>			30	48	3	1	82	
49	<i>Perinereis cultrifera</i>		40	32	17	2	2	93	
50	<i>Pseudonereis variegata</i>		37					37	
51	Dorvilleidae					8	1	9	
52	<i>Polydora</i> sp.			52	100	44		196	
53	<i>Cirriformia tentaculata</i>					305		305	
54	<i>Dodecaceria</i> sp.			116	12			128	
55	<i>Polyopthalmus pictus</i>					1		1	
56	<i>Streblosoma</i> sp.			2	5	96	6	109	
57	<i>Sabella</i> sp.				1			1	
58	Sabellidae			1				1	
59	<i>Hydroides ezoensis</i>		5	660	904	312	33	1,914	
60	<i>Pomatoleios krausii</i>		729		1			730	
61	<i>Chthamalus challengeri</i>		2,513					2,513	
62	<i>Balanus trigonus</i>		1	2	3		2	8	
63	Balanidae			1				1	
64	<i>Anatansis normani</i>					180	44	224	
65	Paranthuridae						1	1	
66	Janiridae		3	494	815	11	104	24	
67	<i>Cirolana harfordi japonica</i>		11					11	
68	<i>Dynoides dentisinus</i>		16					16	
69	<i>Ampithoe</i> sp.					100	17	117	
70	Aoridae			40	42	9	20	3	
71	<i>Corophium</i> sp.		2	36	54	6	624	72	
72	<i>Jassa</i> sp.			8				13	
73	<i>Stenothoe</i> sp.			8	14	14		8	
74	<i>Hyale</i> sp.		39					39	
75	<i>Elasmopus japonicus</i>				2	3		5	
76	Dexaminidae			21	16			37	
77	<i>Caprella equilibra</i>			6	103	3		112	
78	<i>Caprella penantis</i>			16	120	21	15	300	
79	<i>Caprella scaura diceros</i>				3			3	
80	Hippolytidae			1	4		1	6	

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-8(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：個体数)[令和5年度春季分]

		調査年月日：令和5年5月16日							
番号	学名	調査点 層	St.A			St.B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	Paguridae							4	4
82	<i>Pachycheles stevensii</i>				1			1	2
83	<i>Pilumnus minutus</i>			2	7		1		10
84	<i>Sphaerozium nitidus</i>			24	15				39
85	<i>Pinnotheres</i> sp.		1						1
86	<i>Gaetice depressus</i>						6		6
87	<i>Nanosesarma gordonii</i>		95		28				123
88	<i>Pyromaia tuberculata</i>				2				2
89	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>				1			2	3
90	<i>Phoronis</i> sp.						1,248	74	1,322
91	Bugulidae			*	*				*
92	Scrupocellariidae			*	*				*
93	Schizoporellidae			*	*			*	*
94	Celleporinidae				*		*		*
95	OPHIUROIDEA			1	28		2	3	34
96	<i>Hemicentrotus pulcherrimus</i>						11	4	15
97	HOLOTHUROIDEA				2				2
98	Polyclinidae				*				*
99	Didemnidae			*	*				*
100	<i>Ciona savignyi</i>						1		1
101	Botryllidae			*	*				*
102	<i>Styela plicata</i>			6	17				23
103	Styelidae			52	485		1	2	540
104	Pyuridae				2				2
	種類数		35	45	58	10	42	40	104
	合計		4,598	1,777	3,385	75	3,393	787	14,015

注：1. 「*」は群体性の種の出現を示す。

2. 個体数の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(1) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16日

番号	学名	調査点 層	St.A			St.B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
1	CALCAREA				1.05				1.05
2	DEMOSPONGIAE				12.10				12.10
3	Campanulariidae				0.03				0.03
4	HYDROZOA					+			+
5	<i>Haliplanella lineata</i>		1.79	3.43	5.47		0.11		10.80
6	ACTINIARIA						0.05	0.01	0.06
7	POLYCLADIDA		0.60	0.02	0.42		0.03		1.07
8	NEMERTINEA		2.71	0.02	0.04		0.11	0.03	2.91
9	<i>Acanthochiton rubrolineatus</i>		6.07	1.00	1.49		3.73	0.41	12.70
10	<i>Mopalia retifera</i>						+		+
11	<i>Liolophura japonica</i>		3.11	0.21					3.32
12	<i>Cellana toreuma</i>		0.02			5.28			5.30
13	<i>Patelloida saccharina</i>		0.02			3.79			3.81
14	<i>Patelloida pygmaea</i>		0.31			0.11		0.06	0.48
15	<i>Collisella</i> sp.		0.24						0.24
16	<i>Monodonta labio</i> f. <i>confusa</i>					2.14			2.14
17	<i>Omphalus rusticus</i>							4.99	4.99
18	<i>Cantharidus japonicus</i>							0.47	0.47
19	<i>Peasiella roepstorffiana</i>		+						+
20	<i>Diala varia</i>						+	0.10	0.10
21	<i>Serpulorbis imbricatus</i>						0.84	0.06	0.90
22	<i>Crepidula onyx</i>							0.06	0.06
23	<i>Thais clavigera</i>		11.49	0.15			2.05		13.69
24	<i>Mitrella bicincta</i>				0.04			0.01	0.05
25	<i>Alexania inazawai</i>		0.07	0.01	+				0.08
26	Pyramidellidae						+		+
27	<i>Haloa japonica</i>						0.05		0.05
28	NUDIBRANCHIA				0.13				0.13
29	<i>Siphonaria japonica</i>		0.44						0.44
30	<i>Barbatia virescens</i>		0.66		0.07				0.73
31	<i>Modiolus nipponicus</i>				0.62				0.62
32	<i>Musculus cupreus</i>			0.49	4.91				5.40
33	<i>Mytilus edulis</i>		3.41	1.88	4.60				9.89
34	<i>Crassostrea gigas</i>		711.79						711.79
35	<i>Crassostrea nippona</i>			0.25					0.25
36	<i>Chama</i> sp.							0.42	0.42
37	Petricolidae		2.32	0.26			0.86	0.03	3.47
38	<i>Hiatella orientalis</i>				2.70		0.29	0.42	3.41
39	<i>Harmothoe</i> sp.			0.03	0.25		0.09	0.01	0.38
40	<i>Halosydna brevisetosa</i>			0.18	1.08		0.34		1.60
41	<i>Lepidonotus helotypus</i>				0.12				0.12
42	<i>Lepidonotus</i> sp.		0.54	0.19			0.09	0.03	0.85
43	<i>Eulalia</i> sp.		0.55	0.03	0.18				0.76
44	<i>Genetyllis</i> sp.		1.26						1.26
45	<i>Ophiidromus</i> sp.			0.10	0.07		0.44		0.61
46	Syllinae		0.50	0.16	0.20		0.25	0.02	1.13
47	<i>Nereis heterocirrata</i>		0.03						0.03
48	<i>Nereis multignatha</i>			2.44	6.94		0.60	+	9.98
49	<i>Perinereis cultrifera</i>		0.74	0.40	0.57		0.04	0.08	1.83
50	<i>Pseudonereis variegata</i>		1.74						1.74
51	Dorvilleidae						0.03	+	0.03
52	<i>Polydora</i> sp.			0.27	0.41		0.24		0.92
53	<i>Cirriformia tentaculata</i>						1.74		1.74
54	<i>Dodecaceria</i> sp.			0.07	0.02				0.09
55	<i>Polyopthalmus pictus</i>						0.05		0.05
56	<i>Streblosoma</i> sp.			0.03	0.07		1.60	0.41	2.11
57	<i>Sabella</i> sp.				0.06				0.06
58	Sabellidae			+					+
59	<i>Hydroides ezoensis</i>		0.04	11.98	21.81		3.76	0.73	38.32
60	<i>Pomatoleios krausii</i>		5.71		0.05				5.76
61	<i>Chthamalus challengeri</i>		16.89						16.89
62	<i>Balanus trigonus</i>		0.04	0.42	0.22			0.06	0.74
63	Balanidae			0.92					0.92
64	<i>Anatanais normani</i>						0.18	0.04	0.22
65	Paranthuridae							+	+
66	Janiridae		+	0.34	0.83	0.01	0.10	0.03	1.31
67	<i>Cirolana harfordi japonica</i>		0.60						0.60
68	<i>Dynoides dentisinus</i>		0.10						0.10
69	<i>Ampithoe</i> sp.						0.77	0.08	0.85
70	Aoridae			0.04	0.03	+	0.03	+	0.10
71	<i>Corophium</i> sp.		+	0.06	0.09	+	0.52	0.07	0.74
72	<i>Jassa</i> sp.			+				0.02	0.02
73	<i>Stenothoe</i> sp.			+	0.03	0.02		0.01	0.06
74	<i>Hyale</i> sp.		0.08						0.08
75	<i>Elasmopus japonicus</i>				0.04		0.02		0.06
76	Dexaminidae			0.11	0.06				0.17
77	<i>Caprella equilibra</i>			+	0.28	+			0.28
78	<i>Caprella penantis</i>			0.05	0.49	0.05	0.04	0.66	1.29
79	<i>Caprella scaura diceros</i>				0.02				0.02
80	Hippolytidae			+	0.01			+	0.01

注：1. 「+」は0.01g未満を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-5-9(2) 付着生物調査結果(坪刈り：動物：湿重量) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16日

番号	学名	調査点層	St. A			St. B			合計
			上層	中層	下層	上層	中層	下層	
81	Paguridae							0.29	0.29
82	<i>Pachycheles stevensii</i>				0.05		0.01		0.06
83	<i>Pilumnus minutus</i>			0.08	0.55	0.06			0.69
84	<i>Sphaerozium nitidus</i>			1.35	2.78				4.13
85	<i>Pinnotheres</i> sp.		+						+
86	<i>Gaetice depressus</i>					0.26			0.26
87	<i>Nanosesarma gordonii</i>		0.61		0.54				1.15
88	<i>Pyromaia tuberculata</i>				0.04				0.04
89	<i>Pugettia quadridens quadridens</i>				0.22		+		0.22
90	<i>Phoronis</i> sp.					1.73	0.49		2.22
91	Bugulidae			0.09	32.61				32.70
92	Scrupocellariidae			+	0.68				0.68
93	Schizoporellidae			10.28	1.13			0.03	11.44
94	Celleporinidae				17.13	0.13			17.26
95	OPHIUROIDEA			+	0.06	+	0.01		0.07
96	<i>Hemicentrotus pulcherrimus</i>					0.74	0.23		0.97
97	HOLOTHUROIDEA				0.07				0.07
98	Polyclinidae				0.41				0.41
99	Didemnidae			1.04	71.46				72.50
100	<i>Ciona savignyi</i>					0.04			0.04
101	Botryllidae			90.73	12.69				103.42
102	<i>Styela plicata</i>			28.78	188.33				217.11
103	Styelidae			189.85	361.77	0.03	0.19		551.84
104	Pyuridae				3.43				3.43
	種類数		35	45	58	10	42	40	104
	合計		774.48	347.74	761.55	11.40	22.04	10.57	1,927.78

注：1. 「+」は0.01g未滿を示す。

2. 湿重量の数値は0.09m²あたりの数値で示す。ただし、調査点合計の欄は0.54m²あたりで示す。

表4-2-6-1 漁獲対象動植物調査結果概要(刺網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16～17日

項目 \ 調査点	St. イ	
種類数	魚類	6
	甲殻類	4
	頭足類	0
	その他	1
	合計	11
個体数	魚類	28
	甲殻類	11
	頭足類	0
	その他	2
	合計	41
湿重量 (g)	魚類	15,856.6
	甲殻類	392.6
	頭足類	0.0
	その他	54.9
	合計	16,304.1

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-2 漁獲対象動植物調査結果(刺網：主要種) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16～17日

項目 \ 調査点		St.イ	
主 要	個体数 (カッコ内は 組成比%)	魚類	カタクチイワシ 13 (46.4) アカエイ 9 (32.1) イヌノシタ 3 (10.7)
		甲殻類	イシガニ 5 (45.5) マルバガニ 4 (36.4) ヘイケガニ 1 (9.1) ケブカエンコウガニ 1 (9.1)
		頭足類	
		その他	ヒトデ 2 (100.0)
種	湿重量 (g) (カッコ内は 組成比%)	魚類	アカエイ 12,417.4 (78.3) ボラ 1,871.8 (11.8) イヌノシタ 1,037.8 (6.5)
		甲殻類	イシガニ 288.8 (73.6) マルバガニ 77.7 (19.8)
		頭足類	
		その他	ヒトデ 54.9 (100.0)

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種(ただし組成比5%以上のもの)を示す。

表 4-2-6-3 漁獲対象動植物調査結果(刺網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16～17日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)
1	節足動物門	甲殻綱	十脚目	ヘイケガニ科	<i>Neodrippe japonica</i>	ヘイケガニ	1	19.3
2				エンコウガニ科	<i>Carcinoplax vestita</i>	ケブカエンコウガニ	1	6.8
3					<i>Eucrate crenata</i>	マルバガニ	4	77.7
4				ワタリガニ科	<i>Charvdis japonica</i>	イシガニ	5	288.8
5	棘皮動物門	ヒトデ綱	又棘目	ヒトデ科	<i>Asterias amurensis</i>	ヒトデ	2	54.9
6	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasvatis akajei</i>	アカエイ	9	12,417.4
7				硬骨魚綱	ニシン目	カタクチイワシ科	<i>Engraulis japonicus</i>	カタクチイワシ
8			ハダカイワシ目	エソ科	<i>Saurida elongata</i>	トカゲエソ	1	420.1
9			スズキ目	ボラ科	<i>Mugil cephalus</i>	ボラ	1	1,871.8
10				ニベ科	<i>Argyrosomus argentatus</i>	シログチ	1	45.1
11				ウシノシタ科	<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	3	1,037.8

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表 4-2-6-4 漁獲対象動植物測定結果概要(刺網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16～17日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	ヘイケガニ	1	19.3	19.3	19.3	27	27	27
2	ケブカエンコウガニ	1	6.8	6.8	6.8	11	11	11
3	マルバガニ	4	29.1	14.7	17.0	28	24	26
4	イシガニ	5	68.1	41.2	57.8	50	40	47
5	ヒトデ	2	53.7	1.2	27.5	69	19	44
6	アカエイ	9	2,800.0	523.2	934.4	917	350	598
7	カタクチイワシ	13	9.8	2.6	4.4	118	85	94
8	トカゲエソ	1	420.1	420.1	420.1	414	414	414
9	ボラ	1	1,871.8	1,871.8	1,871.8	614	614	614
10	シログチ	1	45.1	45.1	45.1	153	153	153
11	イヌノシタ	3	435.0	293.4	309.4	375	360	364

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンプク：長径

表4-2-6-5 漁獲対象動植物測定結果(刺網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月16～17日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	ヘイケガニ	1	19.3	27	30		
2	ケブカエンコウガニ	1	6.8	11	21		
3	マルバガニ	1	14.7	24	29		
4		2	18.4	27	32		
5		3	15.5	26	30		
6		4	29.1	28	34		
7	イシガニ	1	56.2	45	62		
8		2	68.1	50	69		
9		3	65.5	47	66		
10		4	41.2	40	56		
11		5	57.8	49	63		
12	ヒトデ	1	53.7	69	20		
13		2	1.2	19	3		
14	アカエイ	1	839.2	598	252		
15		2	1,020.0	682	282		
16		3	2,750.0	917	380		
17		4	578.5	505	219		
18		5	934.4	695	266		
19		6	2,800.0	877	389		
20		7	523.2	586	218		
21		8	2,050.0	360			尾鰭欠損
22		9	922.1	350	265		尾鰭欠損
23	カタクチイロシ	1	9.8	112	99		
24		2	4.3	96	84		
25		3	5.5	99	87		
26		4	4.4	92	81		
27		5	5.0	95	82		
28		6	2.6	90	78		
29		7	9.2	118	106		
30		8	3.9	104	91		
31		9	3.9	94	83		
32		10	3.7	94	80		
33		11	4.4	90	78		
34		12	3.0	85	74		
35		13	4.7	89	77		
36	トカゲエソ	1	420.1	414	363		
37	ボラ	1	1,871.8	614	521		
38	シログチ	1	45.1	153	133		
39	イヌノシタ	1	435.0	375	347		尾鰭欠損
40		2	309.4	364	346		
41		3	293.4	360	342		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長、
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シャコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シャコ：頭甲胸長

表4-2-6-6 漁獲対象動植物調査結果概要(底引網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月17日

項目 \ 調査点	St.イ	
種類数	魚類	10
	甲殻類	15
	頭足類	1
	その他	5
	合計	31
個体数	魚類	50
	甲殻類	202
	頭足類	1
	その他	131
	合計	384
湿重量(g)	魚類	1,302.7
	甲殻類	833.4
	頭足類	39.0
	その他	1,691.8
	合計	3,866.9

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-7 漁獲対象動植物調査結果（底引網：主要種） [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月17日

項目 \ 調査点		St. イ		
主	個体数	魚類	マコガレイ	18 (36.0)
			ハタタテヌメリ	13 (26.0)
			テンジクダイ	5 (10.0)
			ホウボウ	5 (10.0)
	アカシタビラメ		4 (8.0)	
	(カッコ内は組成比%)	甲殻類	ケブカエンコウガニ	50 (24.8)
			シャコ	36 (17.8)
			テナガコブシ	32 (15.8)
			ヘリトリコブシ	21 (10.4)
			エビジャコ	10 (5.0)
ヒメガザミ			10 (5.0)	
頭足類	ミミイカ	1 (100.0)		
	その他	スナヒトデ	70 (53.4)	
		トリガイ	49 (37.4)	
要	湿重量	魚類	アカエイ	481.9 (37.0)
			イヌノシタ	308.5 (23.7)
			マコガレイ	181.4 (13.9)
			アカシタビラメ	131.6 (10.1)
			ハタタテヌメリ	80.2 (6.2)
	(g)	甲殻類	シャコ	210.7 (25.3)
			ガザミ	181.0 (21.7)
			ケブカエンコウガニ	121.2 (14.5)
			テナガコブシ	103.0 (12.4)
			イシガニ	100.3 (12.0)
(カッコ内は組成比%)	頭足類	ミミイカ	39.0 (100.0)	
	その他	トリガイ	969.7 (57.3)	
		スナヒトデ	424.0 (25.1)	
		アカガイ	228.9 (13.5)	
種				

注：1. 個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

2. 主要種は各調査点の各分類群で上位5種（ただし組成比5%以上のもの）を示す。

表4-2-6-8 漁獲対象動植物調査結果(底引網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月17日

番号	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	湿重量 (g)					
1	軟体動物門	二枚貝綱	真多歯目	フネガイ科	<i>Scapharca broughtonii</i>	アカガイ	4	228.9					
2			異歯目	ザルガイ科	<i>Fulvia mutica</i>	トリガイ	49	969.7					
3		頭足綱	コウイカ目	ダンゴイカ科	<i>Euprymna morsei</i>	ミミイカ	1	39.0					
4	節足動物門	甲殻綱	十脚目	クルマエビ科	<i>Metapenaeopsis barbata</i>	アカエビ	5	15.1					
5					<i>Metapenaeus ensis</i>	ヨシエビ	2	14.1					
6					エビジャコ科	<i>Crangon affinis</i>	エビジャコ	10	12.0				
7					イチョウガニ科	<i>Cancer gibbosulus</i>	イボイチョウガニ	8	10.5				
8					ヘイケガニ科	<i>Paradorippe granulata</i>	サメハダヘイケガニ	3	8.8				
9					エンコウガニ科	<i>Carcinoplax vestita</i>	ケブカエンコウガニ	50	121.2				
10					コブシガニ科	<i>Arcania heptacantha</i>	ナナトゲコブシ	7	9.0				
11						<i>Myra fugax</i>	テナガコブシ	32	103.0				
12						<i>Philyra heterograna</i>	ヘリトリコブシ	21	19.7				
13						クモガニ科	<i>Pyromaia tuberculata</i>	イッカククモガニ	2	1.0			
14						ワタリガニ科	<i>Charybdis bimaculata</i>	フタホシイシガニ	8	10.7			
15						<i>Charybdis japonica</i>	イシガニ	4	100.3				
16						<i>Portunus hastatooides</i>	ヒメガザミ	10	16.3				
17						<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	4	181.0				
18					口脚目	シヤコ科	<i>Oratosquilla oratoria</i>	シヤコ	36	210.7			
19					棘皮動物門	ヒトデ綱	顕帯目	モミジガイ科	<i>Astropecten scoparius</i>	モミジガイ	3	8.6	
20									スナヒトデ科	<i>Luidia quinaria</i>	スナヒトデ	70	424.0
21									ヒトデ科	<i>Asterias amurensis</i>	ヒトデ	5	60.6
22	脊椎動物門	軟骨魚綱	エイ目	アカエイ科	<i>Dasyatis akajei</i>	アカエイ	1	481.9					
23		硬骨魚綱	ハダカイワシ目	エソ科	<i>Saurida elongata</i>	トカゲエソ	1	35.2					
24			スズキ目	テンジクダイ科	<i>Apogon lineatus</i>	テンジクダイ	5	25.0					
25			ハゼ科	<i>Favonigobius gymnauchen</i>	ヒメハゼ	1	0.6						
26			ホウボウ科	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	ホウボウ	5	26.7						
27			ウバウオ目	ネズボ科	<i>Repomucenus valenciennesi</i>	ハタタテヌメリ	13	80.2					
28			カレイ目	カレイ科	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	18	181.4					
29		<i>Pleuronichthys cornutus</i>			メイトガレイ	1	31.6						
30		<i>Cynoglossus joyneri</i>			アカシタビラメ	4	131.6						
31					<i>Cynoglossus robustus</i>	イヌノシタ	1	308.5					

注：個体数、湿重量は1網あたりの数値で示す。

表4-2-6-9 漁獲対象動植物測定結果概要(底引網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月17日

番号	和名	総個体数	湿重量 (g)			全長 (mm)		
			最大	最小	中央値	最大	最小	中央値
1	アカガイ	4	76.2	40.4	56.2	65	50	56
2	トリガイ	49	48.0	4.6	17.3	63	28	44
3	ミミイカ	1	39.0	39.0	39.0	170	170	170
4	アカエビ	5	4.0	1.9	3.0	83	59	74
5	ヨシエビ	2	7.7	6.4	7.1	108	105	106
6	エビジャコ	10	1.9	0.1	1.4	63	33	60
7	イボイチョウガニ	8	2.4	0.3	1.2	17	9	13
8	サメハダヘイケガニ	3	3.9	2.3	2.6	20	17	18
9	ケブカエンコウガニ	50	5.0	0.5	2.3	17	7	12
10	ナナトゲコブシ	7	2.7	0.7	1.1	21	13	16
11	テナガコブシ	32	9.3	0.5	2.9	32	13	21
12	ヘリトリコブシ	21	1.4	0.6	0.9	15	12	14
13	イッカクモガニ	2	0.5	0.5	0.5	14	12	13
14	フタホシイシガニ	8	3.4	0.4	1.3	18	8	13
15	イシガニ	4	56.3	11.0	16.5	40	30	31
16	ヒメガザミ	10	2.2	1.1	1.7	17	13	15
17	ガザミ	4	103.4	5.7	36.0	56	23	38
18	シャコ	36	9.8	1.8	5.8	97	57	84
19	モミジガイ	3	4.3	1.3	3.0	24	19	23
20	スナヒトデ	70	37.7	1.7	6.0	99	23	42
21	ヒトデ	5	54.4	1.3	1.7	70	15	22
22	アカエイ	1	481.9	481.9	481.9	558	558	558
23	トカゲエソ	1	35.2	35.2	35.2	179	179	179
24	テンジクダイ	5	6.5	3.1	4.7	75	61	68
25	ヒメハゼ	1	0.6	0.6	0.6	44	44	44
26	ホウボウ	5	8.3	1.9	6.7	96	51	89
27	ハタタテヌメリ	13	9.3	3.5	5.9	123	84	93
28	マコガレイ	18	15.0	5.1	10.2	101	73	95
29	メイタガレイ	1	31.6	31.6	31.6	128	128	128
30	アカシタビラメ	4	98.0	9.7	12.0	246	122	127
31	イヌノシタ	1	308.5	308.5	308.5	351	351	351

注：表中の全長の計測部位を以下に示す。

魚類・エビ・シャコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンプク：長径

表4-2-6-10(1) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月17日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
1	アカガイ	1	76.2	65	51		
2		2	60.2	60	48		
3		3	40.4	52	44		
4		4	52.1	50	51		
5	トリガイ	1	44.9	59	53		
6		2	30.9	53	48		
7		3	43.3	56	53		
8		4	33.7	52	47		
9		5	17.3	45	39		
10		6	23.4	48	43		
11		7	29.0	50	42		
12		8	46.0	60	54		
13		9	15.6	44	39		
14		10	37.3	56	50		
15		11	22.1	49	44		
16		12	27.4	51	46		
17		13	14.6	43	39		
18		14	14.1	41	37		
19		15	17.2	44	39		
20		16	23.0	49	46		
21		17	17.5	43	38		
22		18	19.2	47	41		
23		19	17.0	48	41		
24		20	7.4	37	33		
25		21	24.3	48	45		
26		22	21.2	47	43		
27		23	16.0	44	39		
28		24	21.5	48	42		
29		25	7.8	37	33		
30		26	7.9	34	31		
31		27	17.4	45	40		
32		28	22.1	47	43		
33		29	48.0	63	61		
34		30	42.0	56	52		
35		31	9.7	35	31		
36		32	8.3	35	30		
37		33	8.9	36	32		
38		34	33.6	55	49		
39		35	10.8	37	34		
40		36	13.9	40	37		
41		37	10.1	36	33		
42		38	7.9	37	32		
43		39	4.6	28	25		
44		40	11.1	37	33		
45		41	13.5	41	36		
46		42	19.3	54	44		
47		43	17.6	42	36		
48		44	14.1	43	39		
49		45	4.7	33	30		
50		46	4.9	33	29		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(2) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月17日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
51	トリガイ	47	8.6	37	34		
52		48	26.1	60	54		
53		49	12.9	39	33		
54	ミミイカ	1	39.0	170	49		
55	アカエビ	1	4.0	78	68	14	
56		2	3.0	74	64	14	
57		3	1.9	59	52	11	
58		4	2.3	68	60	13	
59		5	3.9	83	69	15	
60	ヨシエビ	1	6.4	105	82	18	
61		2	7.7	108	88	20	
62	エビジャコ	1	1.6	60		11	
63		2	1.0	57		14	
64		3	1.5	59		11	
65		4	1.5	63		11	
66		5	1.3	63		12	
67		6	1.4	58		9	
68		7	1.4	63		10	
69		8	1.9	61		10	
70		9	0.3	41		6	
71		10	0.1	33		7	
72	イボイチョウガニ	1	1.1	13	12		
73		2	2.4	17	21		
74		3	2.0	16	19		
75		4	1.2	13	17		
76		5	1.8	16	20		
77		6	1.0	13	16		
78		7	0.7	11	13		
79		8	0.3	9	10		
80	サメハダヘイケガニ	1	2.3	18	17		
81		2	3.9	17	18		
82		3	2.6	20	18		
83	ケブカエンコウガニ	1	3.0	14	18		
84		2	1.9	10	15		
85		3	3.7	15	20		
86		4	3.5	14	18		
87		5	2.9	13	16		
88		6	3.6	13	18		
89		7	1.9	12	15		
90		8	4.3	15	20		
91		9	4.5	15	20		
92		10	3.7	14	19		
93		11	3.3	13	17		
94		12	3.0	14	18		
95		13	1.9	12	15		
96		14	2.7	13	17		
97		15	4.0	13	20		片腕欠損
98		16	5.0	17	22		片腕欠損
99		17	1.9	12	17		
100	18	2.2	12	15			

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(3) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月17日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
101	ケブカエンコウガニ	19	1.2	10	14		
102		20	1.3	10	14		
103		21	1.9	11	15		
104		22	3.8	13	19		
105		23	1.8	12	16		
106		24	3.2	12	17		
107		25	3.1	13	18		
108		26	4.4	13	19		
109		27	2.6	14	18		片腕欠損
110		28	2.7	14	17		片腕欠損
111		29	1.4	12	15		
112		30	2.3	12	17		
113		31	2.4	13	17		
114		32	2.1	13	16		
115		33	2.0	13	16		
116		34	2.5	12	17		
117		35	1.7	10	14		
118		36	1.4	11	13		
119		37	2.5	13	17		両腕欠損
120		38	0.8	10	13		両腕欠損
121		39	1.5	10	14		
122		40	2.3	12	15		
123		41	2.7	13	19		
124		42	3.2	14	17		
125		43	0.5	7	9		
126		44	1.9	11	17		片腕欠損
127		45	1.0	10	13		
128		46	1.5	11	14		
129		47	1.5	11	13		
130		48	1.3	11	14		
131		49	0.7	9	13		両腕欠損
132		50	1.0	9	14		
133		ナナトゲゴブシ	1	1.1	16	15	
134	2		2.7	21	19		
135	3		0.8	15	13		
136	4		1.6	17	16		
137	5		0.7	13	12		
138	6		0.9	14	14		片腕欠損
139	7		1.2	17	16		
140	テナガゴブシ	1	9.3	30	26		
141		2	2.9	21	19		
142		3	8.8	29	25		
143		4	3.9	32	20		
144		5	3.2	21	19		
145		6	2.7	21	18		
146		7	2.9	21	18		
147		8	2.8	21	18		
148		9	2.9	21	17		
149		10	2.6	20	18		
150		11	3.1	22	19		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。
 全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表 4-2-6-10(4) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月17日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考	
151	テナガゴブシ	12	2.6	21	18		片腕欠損	
152		13	3.3	22	19			
153		14	2.9	21	17			
154		15	7.9	29	26			
155		16	3.3	22	19			
156		17	3.6	23	20			
157		18	2.9	21	19			
158		19	2.4	20	17			
159		20	3.5	20	19			
160		21	1.8	20	17		片腕欠損	
161		22	4.0	22	21			
162		23	1.0	14	13			
163		24	1.3	16	14			
164		25	2.1	19	17		片腕欠損	
165		26	4.0	24	21			
166		27	3.7	23	20			
167		28	1.2	16	14			
168		29	1.1	16	14			
169		30	0.9	15	13			
170		31	0.5	13	12		両腕欠損	
171		32	3.9	23	20		片腕欠損	
172		ヘリトリゴブシ	1	1.0	14	13		
173			2	1.0	13	13		
174			3	1.4	14	14		
175			4	1.1	14	14		
176			5	0.9	14	13		
177			6	1.1	14	14		
178			7	1.0	14	14		
179			8	0.6	12	12		
180			9	0.9	13	13		
181			10	0.6	12	12		
182			11	0.8	12	12		
183	12		0.9	13	12			
184	13		1.1	14	13			
185	14		0.9	13	12			
186	15		1.3	15	15			
187	16		0.9	14	13			
188	17		0.9	14	13			
189	18		0.8	13	12			
190	19		1.0	14	14			
191	20		0.6	12	13			
192	21		0.9	14	13			
193	イッカククモガニ	1	0.5	14	10			
194		2	0.5	12	8			
195	フタホシイシガニ	1	3.4	18	24			
196		2	1.2	12	16			
197		3	1.4	14	20		両腕欠損	
198		4	1.3	13	19		両腕欠損	
199		5	0.5	8	15			
200		6	0.4	8	13			

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(5) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月17日							
通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
201	フタホシイシガニ	7	1.3	13	19		片腕欠損
202		8	1.2	14	18		両腕欠損
203	イシガニ	1	56.3	40	59		
204		2	21.0	31	42		
205		3	12.0	31	41		両腕欠損
206		4	11.0	30	38		片腕欠損
207	ヒメガザミ	1	1.7	14	15	29	
208		2	1.7	15	20	30	
209		3	2.2	17	21	33	
210		4	1.5	15	20	32	
211		5	1.1	13	15	28	
212		6	1.9	15	21	31	
213		7	2.0	15	21	29	
214		8	1.8	16	20	31	
215		9	1.1	13	17	29	
216		10	1.3	14	16	31	
217	ガザミ	1	103.4	56	64	126	
218		2	61.6	48	54	107	
219		3	5.7	23	25	48	
220		4	10.3	29	27	61	
221	シヤコ	1	7.7	86	81	20	
222		2	8.0	92	85	17	
223		3	6.8	86	80	17	
224		4	7.9	89	83	17	
225		5	4.4	82	75	14	
226		6	5.7	86	79	16	
227		7	6.4	87	80	18	
228		8	5.5	83	77	17	
229		9	7.0	92	84	18	
230		10	7.3	88	81	19	
231		11	4.8	78	73	14	
232		12	5.1	80	74	15	
233		13	7.4	88	83	18	
234		14	2.8	67	60	10	
235		15	8.3	90	83	16	
236		16	6.2	84	78	17	
237		17	7.9	94	85	18	
238		18	5.6	79	73	16	
239		19	5.2	77	70	15	
240		20	5.0	77	70	15	
241		21	8.2	92	85	20	
242		22	5.2	77	72	15	
243		23	2.3	57	53	11	
244		24	5.3	78	73	15	
245		25	7.9	92	87	17	
246		26	9.8	97	89	20	
247		27	7.3	86	79	16	
248		28	4.0	74	66	12	
249		29	1.8	60	56	11	
250		30	7.6	89	81	17	

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(6) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度春季分]

							調査年月日：令和5年5月17日
通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
251	シヤコ	31	5.2	80	73	15	
252		32	3.7	70	63	13	
253		33	6.2	87	79	16	
254		34	3.0	66	61	13	
255		35	5.9	85	78	15	
256		36	2.3	63	57	11	
257	モミジガイ	1	1.3	19	6		
258		2	4.3	24	7		
259		3	3.0	23	8		
260	スナヒトデ	1	12.0	56	9		
261		2	3.4	35	8		
262		3	11.2	61	10		
263		4	7.0	42	8		
264		5	4.3	33	5		
265		6	4.6	35	7		
266		7	17.4	69	6		
267		8	13.9	56	10		
268		9	7.6	50	6		
269		10	2.2	25	5		
270		11	10.1	58	9		
271		12	9.8	58	9		
272		13	13.1	62	10		
273		14	2.5	28	6		
274		15	8.5	45	10		
275		16	19.1	80	12		
276		17	11.3	62	8		
277		18	11.9	69	11		
278		19	37.7	99	13		
279		20	16.0	68	9		
280		21	22.8	75	13		
281		22	4.1	41	7		
282		23	5.6	42	5		
283		24	6.0	43	8		
284		25	5.9	45	7		
285		26	1.7	23	4		
286		27	4.4	39	4		
287		28	2.3	27	4		
288		29	10.3	56	9		
289		30	5.6	39	7		
290	31	14.2	64	9			
291	32	5.6	43	7			
292	33	5.8	41	7			
293	34	1.9	27	6			
294	35	4.0	36	9			
295	36	1.9	28	6			
296	37	4.3	31	8			
297	38	7.0	43	7			
298	39	6.3	41	7			
299	40	4.2	37	6			
300	41	6.4	35	6			

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。
 全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表4-2-6-10(7) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月17日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
301	スナヒトデ	42	11.3	55	9		
302		43	4.2	34	4		
303		44	3.7	35	5		
304		45	2.8	34	6		
305		46	3.6	36	4		
306		47	15.8	76	10		
307		48	18.4	69	10		
308		49	4.9	41	9		
309		50	5.4	38	8		
310				169.4			
311	ヒトデ	1	54.4	70	18		
312		2	1.7	22	5		
313		3	1.7	22	4		
314		4	1.5	22	5		
315		5	1.3	15	3		
316	アカエイ	1	481.9	558	203		
317	トカゲエソ	1	35.2	179	155		
318	テンジクダイ	1	6.5	75	60		
319		2	6.3	74	53		
320		3	4.4	68	54		
321		4	4.7	66	53		
322		5	3.1	61	47		
323	ヒメハゼ	1	0.6	44	37		
324	ホウボウ	1	8.3	96	81		
325		2	6.7	89	74		
326		3	7.2	93	77		
327		4	2.6	68	55		
328		5	1.9	51	43		
329	ハタタテヌメリ	1	9.0	105	82		
330		2	7.2	95	77		
331		3	7.5	123	88		
332		4	9.3	111	84		
333		5	6.3	90	73		
334		6	5.9	93	73		
335		7	4.7	86	69		
336		8	8.6	105	86		
337		9	3.6	85	66		
338		10	4.5	97	70		
339		11	3.5	84	64		
340		12	5.4	90	72		
341		13	4.7	87	71		
342	マコガレイ	1	15.0	101	84		
343		2	11.6	96	81		
344		3	14.1	100	83		
345		4	11.4	96	79		
346		5	13.9	99	87		
347		6	10.5	99	79		
348		7	11.4	95	79		
349		8	10.1	99	79		
350		9	11.9	99	78		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。
 全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンブク：長径
 体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンブク：短径
 その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

表 4-2-6-10(3) 漁獲対象動植物測定結果(底引網) [令和5年度春季分]

調査年月日：令和5年5月17日

通しNo.	和名	No.	体重(g)	全長(mm)	体長(mm)	その他(mm)	備考
351	マコガレイ	10	9.2	90	75		
352		11	10.2	95	79		
353		12	9.7	92	76		
354		13	8.2	83	70		
355		14	9.4	87	73		
356		15	6.2	77	65		
357		16	5.1	76	63		
358		17	7.3	86	71		
359		18	6.2	73	66		
360	メイタガレイ	1	31.6	128	103		
361	アカシタビラメ	1	98.0	246	226		
362		2	13.1	132	124		
363		3	10.8	122	116		
364		4	9.7	122	116		
365	イヌノシタ	1	308.5	351	334		

注：表中の全長、体長、その他の計測部位を以下に示す。

全長は、魚類・エビ・シヤコ：全長、カニ：甲長、巻貝：殻高、二枚貝：殻長、ウニ：殻径、ヒトデ：幅長
 プンプク：長径

体長は、魚類・エビ・シヤコ：体長、エイ：胎盤長、ウナギ・アナゴ：肛門長、カニ：甲幅、巻貝：殻径、
 二枚貝：殻高、タコ：腹套長、イカ：背套長、ヒトデ：間幅長、プンプク：短径

その他は、ガザミ：全殻幅、エビ・シヤコ：頭甲胸長

4-3 ダイオキシン類調査結果

4-3-1 水質調査結果

分析結果概要を表4-3-1-1、同族体および異性体別測定結果を表4-3-1-2に示す。

本調査の結果は、0.082pg-TEQ/Lであり、環境基準を下回っていた。

表4-3-1-1 分析結果概要（水質）

試料名	試験項目	実測濃度 (pg/L)	毒性当量
			(pg-TEQ/L)
St.S-1	PCDDs+PCDFs	14	0.073
	Co-PCBs	23	0.0093
	ダイオキシン類	-	0.082

この表は、ダイオキシン類測定結果から一部のデータを抜粋した参考資料である。

毒性当量：2,3,7,8-T₄CDD 毒性当量を示す。

毒性等価係数は以下の係数を適用した。

PCDDs, PCDFs : WHO/IPCS (2006)

Co-PCBs : WHO/IPCS (2006)

毒性当量は検出下限未満のものは、試料における検出下限の1/2の値を用いて算出したものである。

表4-3-1-2 ダイオキシン類調査結果（水質：St.S-1）

試料名		St.S-1		試料媒体		水質	
採取日		2023年5月10日		試料量 (L)		19.9	
		検出下限値	定量下限値	実測濃度	毒性当量		
					WHO-TEF,2006 *1	WHO-TEF,2006 *2	
					pg-TEQ/L	pg-TEQ/L	
ダイオキシン	1,3,6,8-TeCDD	0.02	0.07	0.37	—	—	
	1,3,7,9-TeCDD	0.02	0.07	0.21	—	—	
	2,3,7,8-TeCDD	0.02	0.07	N.D.	×1 0	×1 0.01	
	TeCDDs	0.02	0.07	0.61	—	—	
	1,2,3,7,8-PeCDD	0.02	0.07	N.D.	×1 0	×1 0.01	
	PeCDDs	0.02	0.07	0.17	—	—	
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.07	0.22	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.0035	
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	0.09	0.29	N.D.	0	0.0045	
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	0.06	0.20	N.D.	0	0.003	
	HxCDDs	0.06	0.20	0.29	—	—	
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.05	0.15	0.71	×0.01 0.0071	×0.01 0.0071	
	HpCDDs	0.05	0.15	1.6	—	—	
	OCDD	0.02	0.06	10	×0.0003 0.0030	×0.0003 0.0030	
	Total PCDDs	—	—	13	0.010	0.041	
ジベンゾフラン	1,2,7,8-TeCDF	0.04	0.14	N.D.	—	—	
	2,3,7,8-TeCDF	0.04	0.14	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.002	
	TeCDFs	0.04	0.14 (0.10)	—	—	—	
	1,2,3,7,8-PeCDF	0.07	0.23	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.00105	
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.07	0.24	N.D.	×0.3 0	×0.3 0.0105	
	PeCDFs	0.07	0.23	N.D.	—	—	
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.08	0.26	N.D.	×0.1 0	×0.1 0.004	
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.06	0.20	N.D.	0	0.003	
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	0.1	0.4	N.D.	0	0.005	
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	0.1	0.4	N.D.	0	0.005	
	HxCDFs	0.06	0.20 (0.08)	—	—	—	
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.03	0.09	0.10	×0.01 0.0010	×0.01 0.0010	
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	0.1	0.3	N.D.	0	0.0005	
	HpCDFs	0.03	0.09	0.22	—	—	
OCDF	0.1	0.3 (0.2)	—	×0.0003 0	×0.0003 0.00006		
Total PCDFs	—	—	0.62	0.010	0.032		
Total PCDDs+PCDFs		—	—	14	0.011	0.073	
COPCBs	3,3',4,4'-TeCB(#77)	0.04	0.13	2.6	×0.0001 0.00026	×0.0001 0.00026	
	3,4,4',5'-TeCB(#81)	0.05	0.17 (0.10)	—	×0.0003 0	×0.0003 0.000030	
	3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	0.06	0.20 (0.07)	—	×0.1 0	×0.1 0.007	
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.09	0.28	N.D.	×0.03 0	×0.03 0.00135	
	Non-ortho PCBs	—	—	2.8	0.00026	0.0086	
	2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	0.08	0.25 (0.24)	—	×0.00003 0	×0.00003 0.0000072	
	2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	0.05	0.15	13	×0.00003 0.00039	×0.00003 0.00039	
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	0.09	0.31	5.1	×0.00003 0.000153	×0.00003 0.000153	
	2,3,4,4',5+3,3',4,5,5'-PeCB(#114+#127)	0.08	0.25	0.32	×0.00003 0.0000096	×0.00003 0.0000096	
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	0.06	0.19	0.45	×0.00003 0.0000135	×0.00003 0.0000135	
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	0.1	0.3	1.0	×0.00003 0.000030	×0.00003 0.000030	
	2,3,3',4,4',5,5'-HxCB(#157)	0.07	0.22	0.22	×0.00003 0.0000066	×0.00003 0.0000066	
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	0.1	0.3	N.D.	×0.00003 0	×0.00003 0.0000015	
	Mono-ortho PCBs	—	—	20	0.00060	0.00061	
Total Co-PCBs	—	—	23	0.00086	0.0093		
Total PCDDs+PCDFs+Co-PCBs		—	—	37	0.012	0.082	

1. 毒性当量とは毒性等価係数を用いて、2,3,7,8-TeCDDの毒性に換算したものであり、計量対象外である。

2. 実測濃度の項において、検出下限以上定量下限未満の濃度は括弧付きの数字で記載する。

3. 実測濃度の項において、検出下限未満のものは“N.D.”と記載する。

4. 毒性当量 * 1: 定量下限未満の実測濃度を0として算出する。

* 2: 検出下限未満の数値は検出下限値の1/2の値を用いて算出する。

5. 表示は原則として2桁とするが、合計の算出には丸めを行っていない数値を用いているため、表示上の数値を合計しても一致しない場合がある。